

株式会社 殿  
O2RS(クライアント向け)機能仕様書 第01.03版

2001年6月11日  
有限会社フュージョンシス

## 目次

更新履歴	4
1. 概要	5
2. 機能一覧	7
3. 画面の概要	8
3.1 画面一覧	8
3.2 画面遷移	10
4. 各画面の機能	12
4.1 トップ	12
4.2 正会員登録	14
4.3 正会員登録確認	17
4.4 トライアル会員登録	19
4.5 トライアル会員登録確認	21
4.6 会員登録完了	22
4.7 会員情報変更	23
4.8 会員情報変更確認	24
4.9 会員情報変更完了	25
4.10 メインメニュー	26
4.11 見積依頼	30
4.12 見積依頼確認	35
4.13 見積依頼受付	40
4.14 質問票新規作成トップ	41
4.15 質問票編集	43
4.16 回答者指定(依存関係)	46
4.17 回答者指定(回答内容)	48
4.18 回答者指定確認	50
4.19 個別質問編集(並列選択)	51
4.20 個別質問編集(マトリクス)	54
4.21 個別質問編集(オープンアンサー)	57
4.22 個別質問編集(左右対象評価)	60

4.23	個別質問編集(順位付け回答)	63
4.24	個別質問編集(注意コメント)	66
4.25	個別質問編集(フェースシート)	69
4.26	個別質問編集(過去質問取込)	72
4.27	過去質問票取込	75
4.28	質問票確定	77
4.29	調査開始	78
4.30	見積結果確認&発注	79
4.31	発注完了	82
4.32	見積結果参照	83
4.33	回収状況確認トップ	84
4.34	プロジェクト回収状況確認	85
4.35	過去プロジェクト参照	90
4.36	質問票プレビュー	91
4.37	プロジェクト集計メイン	92
4.38	個別クロス(質問間クロス)設定	101
4.39	個別クロス(質問間クロス)確認	102
4.40	集計軸設定	104
4.41	集計軸設定確認	105
4.42	表頭設定	107
4.43	表頭設定確認	108
4.44	統合する設問指定	109
4.45	設問統合編集	110
4.46	設問統合編集確認	112
4.47	編集された設問での個別クロス設定	113
4.48	編集された設問での個別クロス設定確認	114
4.49	プロジェクトレポート作成メイン	115
4.50	プロジェクト集計における機能遷移図	120
4.51	プロジェクトレポートにおける機能遷移図	122
5.	エラー画面	123
6.	アンケートページ生成機能	124
7.	アンケートページ cgi	124

8 . トライアル会員の場合 . . . . . 1 2 6

## 更新履歴

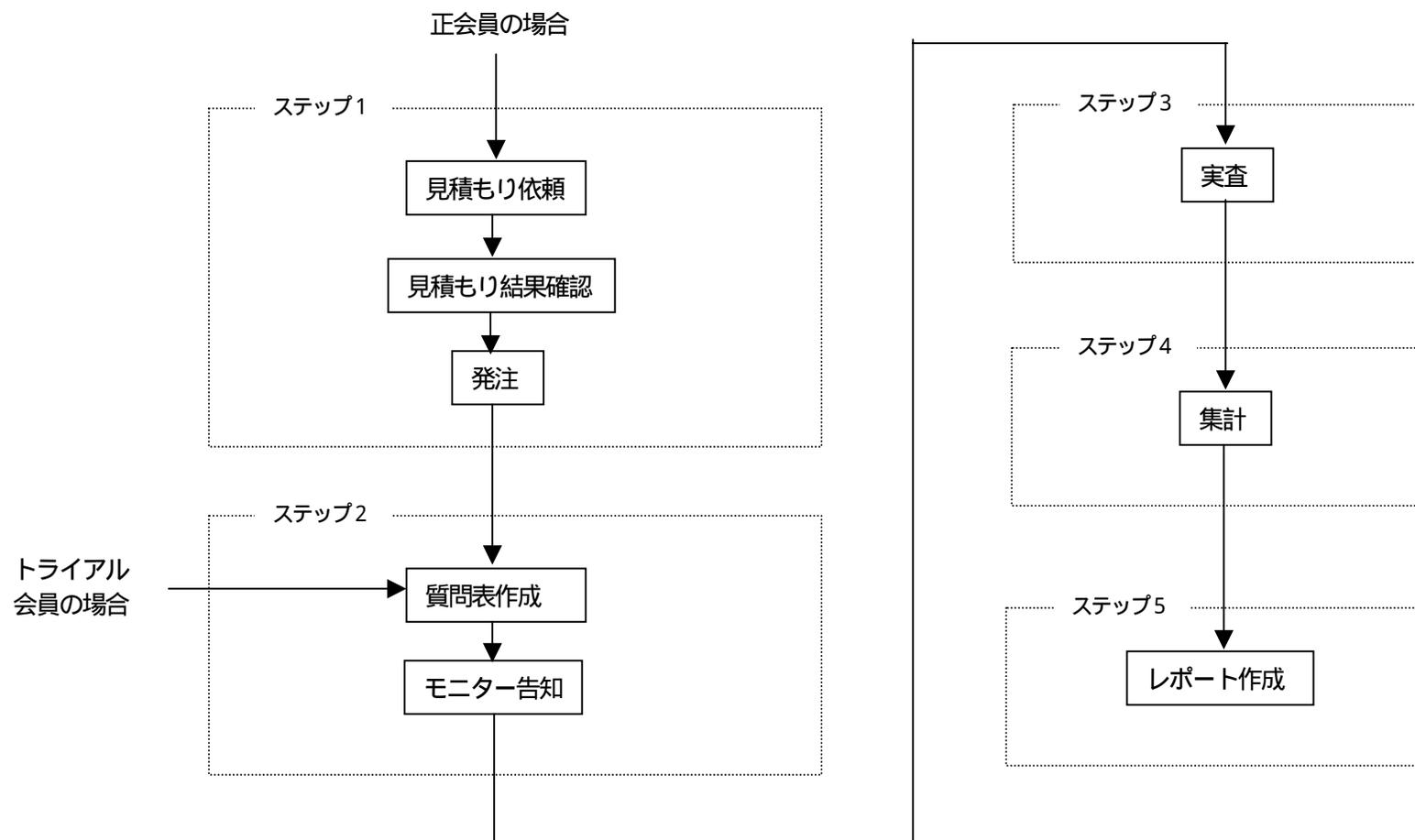
版	更新日	内容
00.01	2000.11.15	・作成(途中)
00.02	2000.11.22	・作成(途中)
00.03	2000.11.28	・作成(途中)
00.04	2000.11.29	・作成(途中)
00.05	2000.12.02	・作成(途中)
00.06	2000.12.06	・作成(途中)
01.00	2000.12.08	・作成
01.01	2001.01.24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「8. トライアル会員の場合」を追加</li> <li>・「7. アンケートページ cgi」の記述詳細化</li> <li>・「4.3.1 プロジェクト回収状況確認」の仕様変更(質問ごとの回収状況も表示するようにした)</li> <li>・「4.2.2 個別質問編集(フェースシート)」で、年齢、性別は無条件にアンケートに挿入するようにした</li> <li>・「4.7 メインメニュー」: 画面のタイトルにクライアント ID の代わりに会社名を表示するようにした</li> <li>・「4.1.3 回答者指定(依存関係)」: 回答者指定の解除機能追加</li> <li>・「4.6 会員登録完了」: 管理者、及び入会者へのメール送信追加</li> <li>・「4.1.0 見積依頼受付」: 管理者へのメール送信追加</li> <li>・「4.2.7 見積結果確認&amp;発注」: 管理者へのメール送信追加</li> </ul>
01.02	2001.06.11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員情報変更機能追加</li> <li>・「3.2 画面遷移」: 「すべて SSL 化する」の記述削除</li> <li>・「4.1.0 メインメニュー」: 以下の記述削除 「プロジェクトによってはステップ4、ステップ5がない場合があるが、その場合は、無いステップに対応した部分は表示しない。」</li> <li>・「7. アンケートページ」: 御礼画面から、マイページへリンクする機能追加</li> <li>・各画面イメージのプルダウンメニューの初期表示を「選択してください」にした</li> <li>・「7. アンケートページ cgi」: モニターの回答結果のチェック内容を明記</li> <li>・「4.2.4 質問表編集(注意コメント)」: 回答スタイルの指定は不要なので削除</li> <li>・集計、レポート関係の機能を最新にした</li> </ul>
01.03	2001.11.13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「4.7 メインメニュー」の説明修正</li> <li>・「7. アンケートページ」で、project_master.PM_STATUS に32「アンケート開始(32)」をセットすることを、説明追加</li> <li>・「4.2.8 質問票確定」に、説明追加</li> </ul>

## 1. 概要

O2RS は、アンケート調査を総合的に支援するインターネット上で使用できる会員制サービスである。

会員（クライアントとも呼ぶ）には、正会員とトライアル会員があり、トライアル会員は無料かつ制限付きでサービスを利用できる。

O2RS の使用手順の概要



- ( 1 )ステップ1 - 見積もり依頼  
アンケートの質問数、対象モニター人数、対象モニター層等を指定して、見積り依頼を出す。
- ( 2 )ステップ1 - 見積もり結果確認  
見積もり完了後、結果を画面上で確認できる。
- ( 3 )ステップ1 - 発注  
見積もり結果がOKなら、発注する。
- ( 4 )ステップ2 - 質問表作成  
アンケートに使用する質問表を作成する。トライアル会員は、ステップ2から始まる。正会員の場合も、見積り依頼や、発注する前に質問表だけを作成しておくことができる。  
作成方法は3種類ある。
  - ・O2RSを使用してクライアント自ら作成する。
  - ・質問の原稿を事務局にメールで送信し、事務局に作成してもらう。
  - ・質問の内容も含めてすべて事務局に委託する。いずれの場合も作成された質問は、O2RSのデータベースに格納され、アンケート用HTMLページが生成される。
- ( 5 )ステップ2 - モニター告知  
質問表完成後、モニターにアンケート依頼メールが送信される。メール内にはアンケート用HTMLページのURLが記載されており、モニターはそのページからアンケートに答える。
- ( 6 )ステップ3 - 実査  
モニターがアンケートに答える。この間、回収状況を画面で確認できる。
- ( 7 )ステップ4 - 集計  
アンケート結果を集計する。  
アンケート終了前でも集計できる。
- ( 8 )ステップ5 - レポート作成  
分析レポートを自動的に作成する。

## 2. 機能一覧

項番	機能		内容
1	クライアント が使用する機能	会員登録	正会員、またはトライアル会員として Web から入会できる
2		質問票作成	Web 上でアンケートを作成できる
3		見積依頼	行いたい調査の概要を入力して、Web 上から見積をとれる
4		集計、レポート作成	アンケート結果のクロス集計表を作成し、ダウンロードできる
5	アンケートページ生成機能		アンケートページの静的 HTML ファイルを生成する
6	アンケートページ cgi		上で作成した静的 HTML からアンケート画面を表示してアンケート結果を DB に格納する

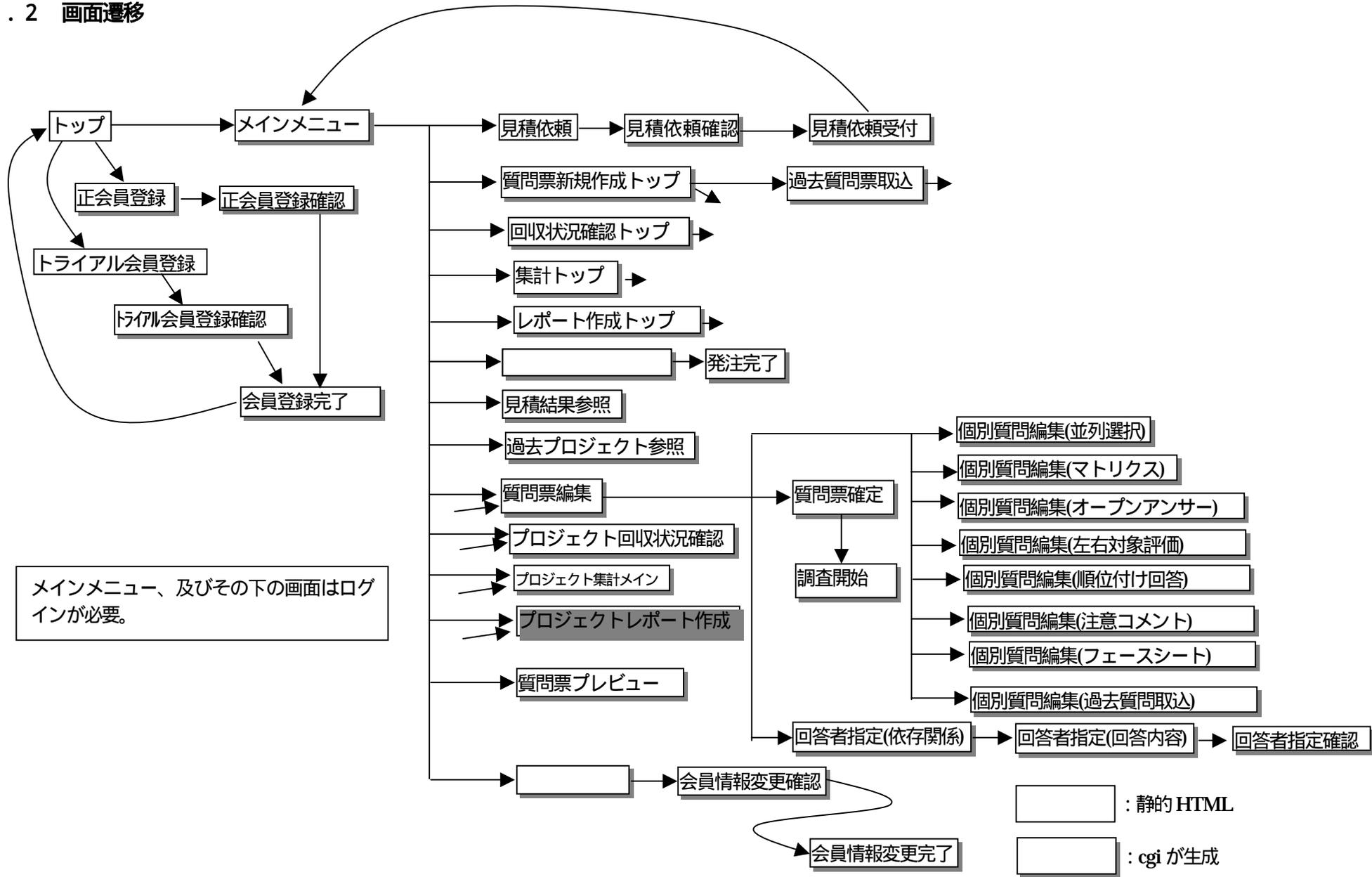
### 3. 画面の概要

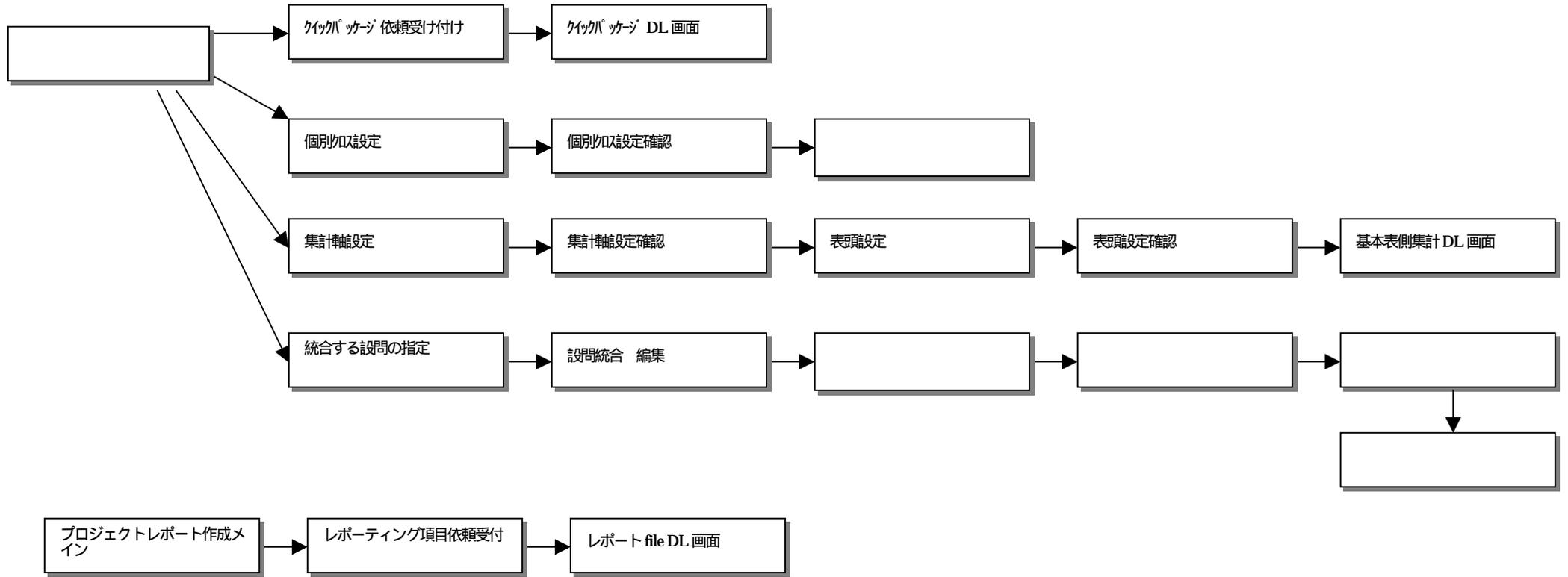
#### 3.1 画面一覧

画面ID	名称	cgi生成?	機能
	トップ	No	O2RSのトップ画面。ここからログインする。
	正会員登録	Yes	正会員として新規に入会を申し込む画面。
	トライアル会員登録	No	無料のトライアル会員として新規に入会を申し込む画面。
	正会員登録確認	Yes	正会員としての登録内容を確認して最終的に入会を申し込む
	トライアル会員登録確認	Yes	トライアル会員としての登録内容を確認して最終的に入会を申し込む
	会員登録完了	Yes	会員登録が完了したことを報告する。正会員の場合と、トライアル会員の場合と両方を兼ねる。
	会員情報変更	Yes	会員の登録情報を変更する
	会員情報変更確認	Yes	会員の変更後登録内容を確認して最終的に変更を反映させる
	会員情報変更完了	Yes	会員情報の変更が完了したことを報告する。
	メイン	Yes	ログイン後に表示される画面。ここからO2RSの各機能呼び出す。
	見積依頼	Yes	新規調査を始めるときの見積もり条件を指定して、事務局に見積もりを依頼する。
	見積依頼確認	Yes	見積依頼画面で指定した内容を確認する。
	見積依頼受付	Yes	見積依頼を受け付けたことを報告する。
	質問票新規作成トップ	Yes	質問票の新規作成を開始する。 質問票だけを事前に作成する場合と、プロジェクトを特定して作成する場合がある。
	過去質問票取込	Yes	質問票作成時に、過去の質問票から必要な質問を取り込むための画面
	回収状況確認トップ	Yes	実査中、または実査が終了したプロジェクト一覧を表示する。各プロジェクト名をクリックすると、プロジェクト回収状況確認画面を表示する。
	集計トップ	Yes	実査中、または実査が終了したプロジェクト一覧を表示する。各プロジェクト名をクリックすると、プロジェクト集計画面を表示する。
	レポート作成トップ	Yes	実査中、または実査が終了したプロジェクト一覧を表示する。各プロジェクト名をクリックすると、プロジェクトレポート作成画面を表示する。
	見積結果確認&発注	Yes	見積結果を確認し、発注するための画面
	発注完了	Yes	見積結果に基づいた発注が完了したことを通知する。
	見積結果参照	Yes	見積もり結果を確認するための画面。発注機能はない。発注後に見積結果を確認するための画面
	過去プロジェクト参照	Yes	完了済みのプロジェクトの各種データを参照するための画面。 見積結果、質問票、集計結果等を参照できる。

画面 I D	名称	cgi 生成?	機能
	質問票編集	Yes	作成途中の質問票を編集するためのトップ画面
	個別質問編集(並列選択)	Yes	並列選択タイプの質問を編集するための画面
	個別質問編集(マトリクス)	Yes	マトリクスタイプの質問を編集するための画面
	個別質問編集(オープンアンサー)	Yes	オープンアンサーの質問を編集するための画面
	個別質問編集(左右対象評価)	Yes	左右対象評価の質問を編集するための画面
	個別質問編集(順位付け回答)	Yes	順位付け回答の質問を編集するための画面
	個別質問編集(注意コメント)	Yes	注意コメントの質問を編集するための画面
	個別質問編集(フェースシート)	Yes	フェースシートの質問を編集するための画面
	個別質問編集(過去質問取込)	Yes	過去の質問票から取り込んで質問を編集するための画面
	質問票確定	Yes	質問票の確定を行う
	調査開始	Yes	調査の開始を通知する
	回答者指定(依存関係)	Yes	各質問の回答者を指定する。この画面では質問間の依存だけ指定する
	回答者指定(回答内容)	Yes	各質問の回答者を指定する。この画面では回答内容を指定する
	回答者指定確認	Yes	回答者の指定が一つ確定したことを通知する
	プロジェクト回収状況確認	Yes	実査中、または実査が終了したプロジェクトの回収状況を表示する。
	プロジェクト集計	Yes	実査中、または実査が終了したプロジェクトの集計を行うための画面。
	プロジェクトレポート作成	Yes	実査中、または実査が終了したプロジェクトの集計を行うための画面。
	質問票プレビュー	Yes	作成完了した質問票のプレビュー画面。モニターに実際に見せる画面と同じだが、各ボタンをクリックしても動作しない。

### 3.2 画面遷移





## 4. 各画面の機能

### 4.1 トップ

#### (1) 機能概要

O2RSを使用するときは、この画面でログインしなければならない。ログインすると、ログイン情報がcookieとしてクライアントPCに保存される。以後、O2RSのページにアクセスする毎に、ログイン情報がサーバに送られる。

#### (2) 画面イメージ

Welcome to O2RS

会員の方はログインしてください

ログインID:

パスワード:

新規登録の方はこちら

30日無料トライアルはこちら

(3) 画面の機能

(a) ログイン

入会済みのユーザは、ログインIDとパスワードを入力後「ログイン」ボタンをクリックしてログインする。  
ログイン完了後メインメニュー画面が表示される。

(b) 新規登録

新たに正会員として入会する場合は、「新規登録」ボタンをクリックする。新規ユーザ登録画面が表示される。

(c) トライアル会員登録

トライアル会員として入会する場合は、「トライアル登録」ボタンをクリックする。トライアルユーザ登録画面が表示される。

(4) DB との関連

ログインID、パスワードを CLIENT\_MASTER.CM\_LOGIN、CLIENT\_MASTER.CM\_LOGIN と照合する。  
CM\_STATUS\_FLAG=9の場合はログイン不可とする。

## 4.2 正会員登録

### (1) 機能概要

正会員の入会申し込みを行う。

### (2) 画面イメージ

### 正会員登録

会員登録を行ないます。以下の項目をご記入ください。\*印は必須項目です

会員情報を指定してください

*会社名	<input type="text"/>
*部署名	<input type="text"/>
*担当者名	<input type="text"/>
*担当者 e-mail	<input type="text"/>
*郵便番号	<input type="text"/> - <input type="text"/>
*都道府県	選択してください <input type="text"/>
*市町村区番地	<input type="text"/>
ビル名、階	<input type="text"/>
*電話番号	<input type="text"/>
FAX	<input type="text"/>

請求書送付先(省略時は、左記担当者様が請求書送付先となります)

請求書送付先名	<input type="text"/>
郵便番号	<input type="text"/> - <input type="text"/>
都道府県	選択してください <input type="text"/>
市町村区番地	<input type="text"/>
ビル名、階	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>
FAX	<input type="text"/>

日頃ご使用のブラウザ

選択してください

登録

ご希望のログインIDとパスワードを指定してください

*希望ログインID	<input type="text"/>
*希望パスワード	<input type="text"/>

### (3) 画面の機能

#### (a) 会員情報の入力

- ・ 会社名：最大 50 バイトで指定する。省略不可。任意の文字が使用可能。
- ・ 部署名：最大 40 バイトで指定する。省略不可。任意の文字が使用可能。
- ・ 担当者名：最大 40 バイトで指定する。省略不可。任意の文字が使用可能。
- ・ 担当者 e-mail：最大 55 バイトで指定する。省略不可。
- ・ 郵便番号：前半 3 桁と後半 4 桁に分けて指定する。省略不可。半角数字のみ使用可。
- ・ 都道府県：リストボックスから都道府県を選ぶ。初期状態は東京都。省略不可。
- ・ 市町村区番地：最大 60 バイトで指定する。省略不可。任意の文字が使用可能。
- ・ ビル名、階：最大 60 バイトで指定する。省略可。任意の文字が使用可能。
- ・ 電話番号：最大 15 バイトで指定する。省略不可。半角数字と半角の'-'で指定する。
- ・ FAX：最大 15 バイトで指定する。省略可。半角数字と半角の'-'で指定する。

#### (b) 請求書送付先の入力

請求書送付先が省略された場合は、会員情報で指定した担当者宛てに請求書を送付する。

請求書送付先名、郵便番号、市町村区番地、電話番号は全て指定するか、全て省略するかのいずれかでなくてはならない。

ビル名、階、FAX は、請求書送付先名、郵便番号、市町村区番地、電話番号をすべて指定した場合に限って指定できる。

- ・ 請求書送付先名：最大 50 バイトで指定する。任意の文字が使用可能。
- ・ 郵便番号：前半 3 桁と後半 4 桁に分けて指定する。半角数字のみ使用可。
- ・ 都道府県：リストボックスから都道府県を選ぶ。初期状態は東京都。
- ・ 市町村区番地：最大 60 バイトで指定する。任意の文字が使用可能。
- ・ ビル名、階：最大 60 バイトで指定する。任意の文字が使用可能。
- ・ 電話番号：最大 15 バイトで指定する。半角数字と半角の'-'で指定する。
- ・ FAX：最大 15 バイトで指定する。半角数字と半角の'-'で指定する。

#### (c) 日頃使用するブラウザの入力

リストボックスから日頃使用するブラウザを選ぶ。

リストボックス内のブラウザ名は、項目マスタに登録されているものを表示する。

#### (d) ログイン ID、パスワードの指定

希望するログイン ID とパスワードを指定する。退会者、トライアル会員も含めてすでに使われているログイン ID を指定することはできない。

- ・ ログイン ID：半角英数で 8 文字以内。
- ・ パスワード：半角英数で 8 文字以上、16 文字以下。数字のみは不可。

#### (e) 「登録」ボタン

「登録」ボタンをクリックすると、正会員登録確認画面が表示される。

### (4) DB との関連

#### (a) ブラウザ名の表示

ブラウザ名は、JOIN\_MASTER.JM\_KEY='???' AND JOIN\_MASTER.JM\_OPEN\_FLAG=0 JM\_NAME を使う。

(b) ログイン ID のチェック

指定されたログイン ID が CLIENT\_MSATER.CM\_LOGIN に登録されていたら、仕様済みログイン ID としてエラーにする。

### 4.3 正会員登録確認

(3) 機能概要

正会員の入会申し込み内容の確認を行う。ここでOKであれば実際に登録する。

(4) 画面イメージ

#### 正会員登録確認

以下の内容で会員登録を行ないます。確認後「登録」ボタンを押してください

##### 会員情報

会社名	<input type="text"/>
部署名	<input type="text"/>
担当者名	<input type="text"/>
担当者 e-mail	<input type="text"/>
郵便番号	<input type="text"/> - <input type="text"/>
都道府県	<input type="text"/>
市町村区番地	<input type="text"/>
ビル名、階	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>
FAX	<input type="text"/>

##### 請求書送付先(省略時は、左記担当者様が請求書送付先となります)

請求書送付先名	<input type="text"/>
郵便番号	<input type="text"/> - <input type="text"/>
都道府県	<input type="text"/>
市町村区番地	<input type="text"/>
ビル名、階	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>
FAX	<input type="text"/>

##### 日頃ご使用のブラウザ

<input type="text"/>
----------------------

##### ご希望のログイン ID とパスワード

希望ログイン ID	<input type="text"/>
希望パスワード	<input type="text"/>

(3) 画面の機能

(a) 入会情報の表示

正会員登録画面で指定した内容がそのまま表示される。変更はできない。

(b) 「登録」ボタン

「登録」ボタンをクリックすると、実際に正会員登録を行う。

(c) 「キャンセル」ボタン

「キャンセル」ボタンをクリックすると、正会員登録画面に戻る。この場合、正会員登録画面には指定した内容が表示されている。

(4) DB との関連

(a) 正会員情報の登録

CLIENT\_MSATER に正会員として情報を登録する。CM\_STATUS\_FLAG=1、CMKAIYIN\_FLAG=1 として登録する。

#### 4.4 トライアル会員登録画面

(1) 能概要

トライアル会員の入会申し込みを行う。

(2) 画面イメージ

### トライアル会員登録

トライアル会員登録を行ないます。以下の項目をご記入ください。\*印は必須項目です

会員情報を指定してください

*会社名	<input type="text"/>
*部署名	<input type="text"/>
*担当者名	<input type="text"/>
*担当者 e-mail	<input type="text"/>

ご希望のログイン ID とパスワードを指定してください

*希望ログイン ID	<input type="text"/>
*希望パスワード	<input type="text"/>

(3) 画面の機能

(a) 会員情報の入力

- ・ 会社名：最大 50 バイトで指定する。省略不可。任意の文字が使用可能。
- ・ 部署名：最大 40 バイトで指定する。省略不可。任意の文字が使用可能。
- ・ 担当者名：最大 40 バイトで指定する。省略不可。任意の文字が使用可能。
- ・ 担当者 e-mail：最大 55 バイトで指定する。省略不可。

(b) ログイン ID、パスワードの指定

希望するログイン ID とパスワードを指定する。退会者、トライアル会員も含めてすでに使われているログイン ID を指定することはできない。

- ・ ログイン ID：半角英数で 8 文字以内。
- ・ パスワード：半角英数で 8 文字以上、16 文字以下。数字のみは不可。

(c) 「登録」ボタン

「登録」ボタンをクリックするとトライアル会員登録確認画面が表示される。

(4) DB との関連

(b) ログイン ID のチェック

指定されたログイン ID が CLIENT\_MSATER.CM\_LOGIN に登録されていたら、仕様済みログイン ID としてエラーにする。

## 4.5 トライアル会員登録確認

### (1) 機能概要

トライアル会員の入会申し込み内容の確認を行う。ここでOKであれば実際に登録する。

### (2) 画面イメージ

### トライアル会員登録確認

以下の内容で会員登録を行ないます。確認後「登録」ボタンを押してください

会員情報

会社名	<input type="text"/>
部署名	<input type="text"/>
担当者名	<input type="text"/>
担当者 e-mail	<input type="text"/>

ご希望のログイン ID とパスワード

希望ログイン ID	<input type="text"/>
希望パスワード	<input type="text"/>

### (3) 画面の機能

#### (a) 入会情報の表示

トライアル会員登録画面で指定した内容がそのまま表示される。変更はできない。

#### (b) 「登録」ボタン

「登録」ボタンをクリックすると、実際にトライアル会員登録を行う。

#### (c) 「キャンセル」ボタン

「キャンセル」ボタンをクリックすると、トライアル会員登録画面に戻る。この場合、トライアル会員登録画面には指定した内容が表示されている。

### (4) DB との関連

#### (a) トライアル会員情報の登録

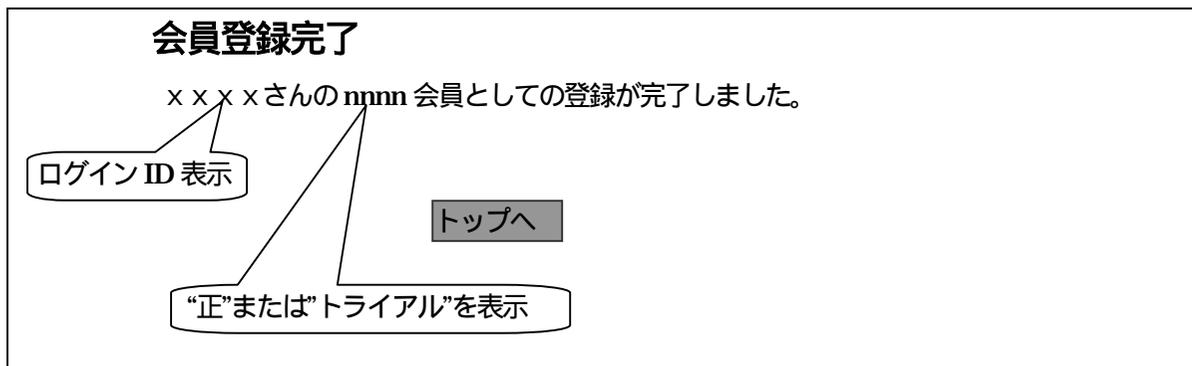
CLIENT\_MSATER に正会員として情報を登録する。CM\_STATUS\_FLAG=1、CMKAIYIN\_FLAG=0 として登録する。

## 4.6 会員登録完了

### (1) 機能概要

正会員、またはトライアル会員の入会処理が完了したことを通知する。これ以後、O2RS にログインできる。

### (2) 画面イメージ



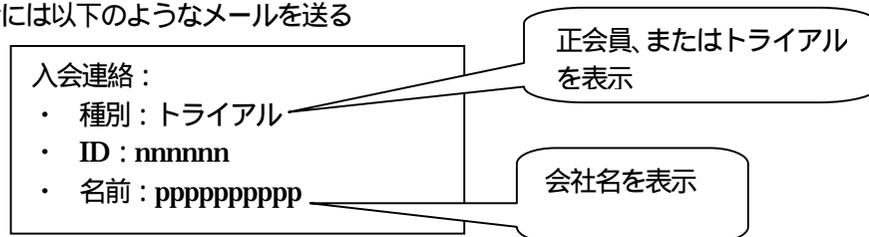
### (3) 画面の機能

#### (a) 「トップへ」ボタン

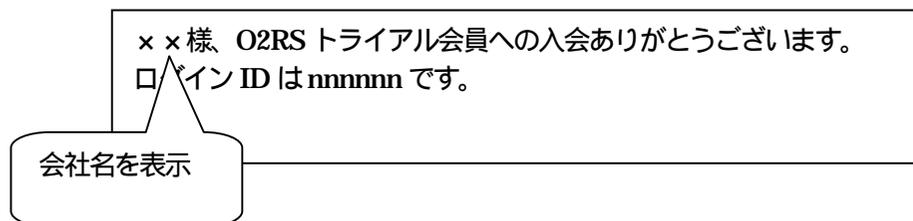
「トップへ」ボタンをクリックすると、トップ画面が表示され、ログインすることができる。

#### (b) 管理者、及び入会者へのメール送信

管理者には以下のようなメールを送る



入会者には以下のようなメールを送る



## 4.7 会員情報変更

### (1) 機能概要

登録済みの正会員、またはトライアル会員が、自分の登録情報を変更する。

### (2) 画面イメージ

**会員情報変更**

会員情報を変更します。新しい内容をご記入ください。\*印は消去できません

ここに、正会員登録画面、またはトライアル会員登録画面の入力フォームと同じものが表示される

変更

### (3) 画面の機能

会員情報を新たに入力しなおし、「変更」ボタンを押すと、会員情報変更確認画面が表示される。

この画面の各フィールドには、現在の登録内容があらかじめセットされている。

フィールドをクリアすることにより、登録内容をクリアできる。ただし、必須項目はクリアできない。

### (4) DB との関連

会員登録機能と同じ

## 4.8 会員情報変更確認

### (1) 機能概要

登録情報の変更内容を確認し、OK であれば実際に変更する。

### (2) 画面イメージ

### 会員情報変更確認

以下の内容で会員情報を変更します。

ここに、正会員登録確認画面、またはトライアル会員登録確認画面の変更内容と同じものが表示される

### (3) 画面の機能

#### (a) 入会情報の表示

会員情報変更画面で指定した内容がそのまま表示される。変更はできない。

#### (b) 「登録」ボタン

「登録」ボタンをクリックすると、実際に会員情報を変更する。

#### (c) 「キャンセル」ボタン

「キャンセル」ボタンをクリックすると、会員情報変更画面に戻る。

### (4) DB との関連

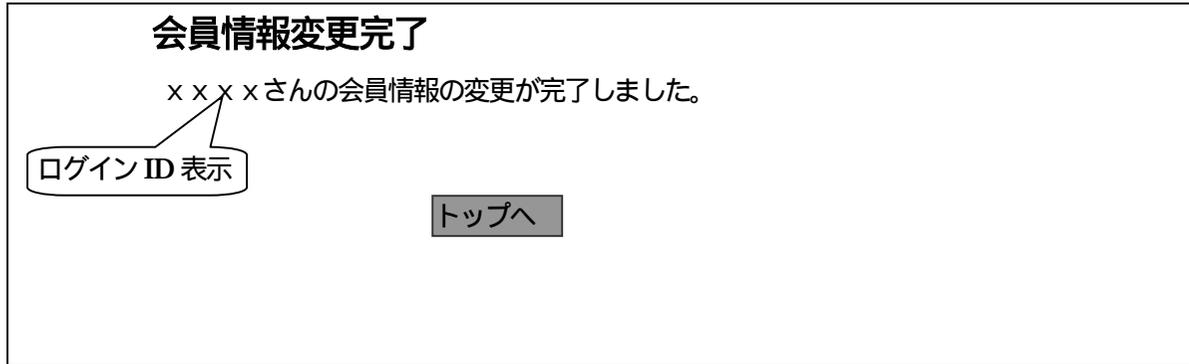
会員登録機能と同じ

## 4.9 会員情報変更完了

### (3) 機能概要

正会員、またはトライアル会員の会員情報変更が完了したことを通知する。

### (4) 画面イメージ



### (3) 画面の機能

#### (a) 「トップへ」ボタン

「トップへ」ボタンをクリックすると、トップ画面が表示され、ログインすることができる。

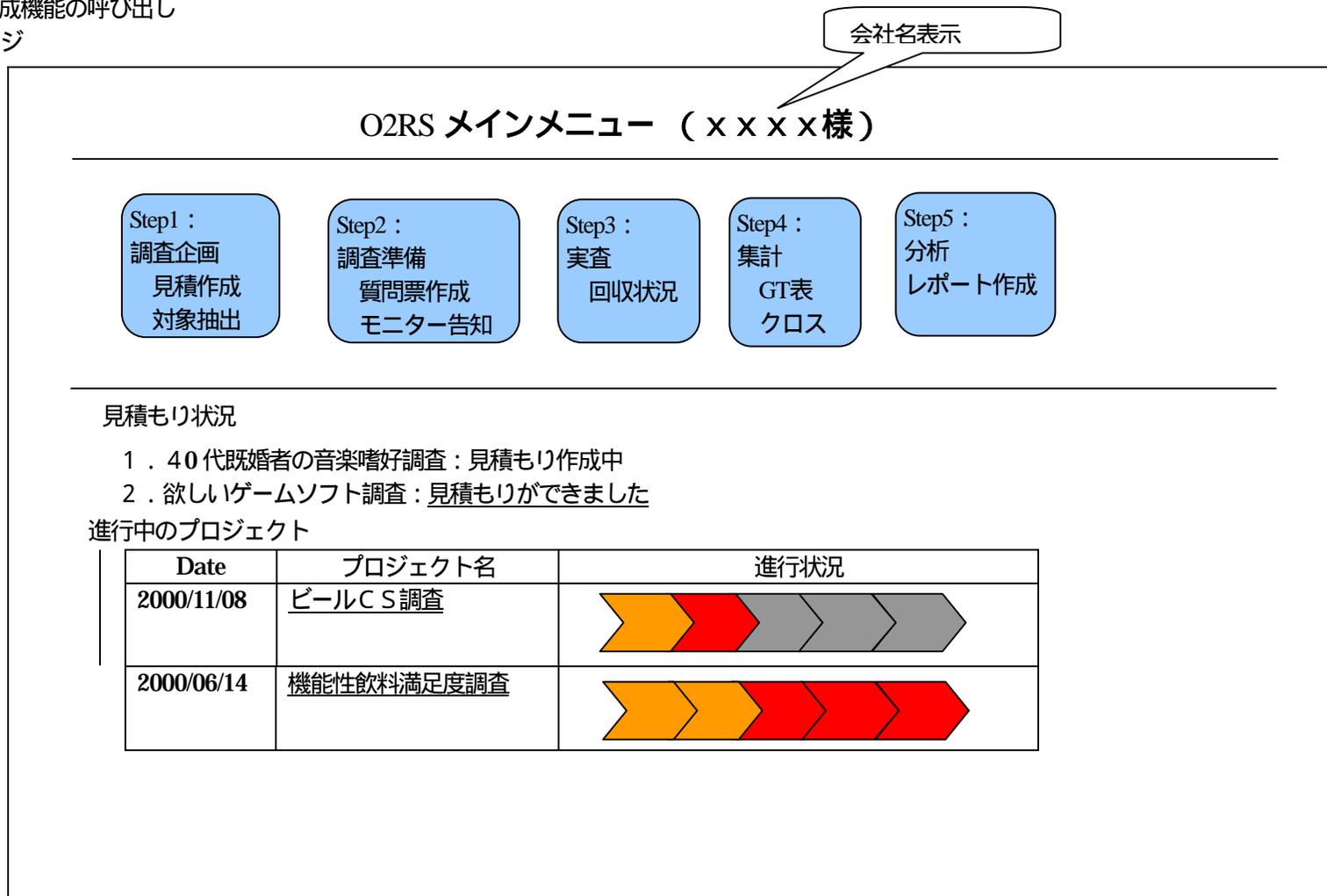
## 4.10 メインメニュー

### (1) 機能概要

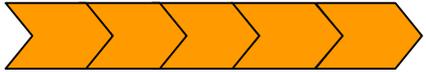
ログイン直後に表示される。次の機能を持つ。

- ・ 新規見積もり依頼
- ・ 見積もり状況確認
- ・ 進捗概要付きプロジェクト一覧
- ・ 質問表作成機能の呼び出し

### (2) 画面イメージ



過去の調査

Date	プロジェクト名	進行状況
2000/12/08	好きな作家調査	
2000/10/14	好きな島調査	

(3) 画面の機能

(a) 画面のタイトル部分にユーザの会社名 (client\_master.CM\_NAME) を表示する。

(b) 見積もり依頼の開始

「Step1」ボタンをクリックすると、見積もり依頼画面が表示される。

(c) 質問票の事前作成

「Step2」ボタンをクリックすると、質問票新規作成トップ画面が表示され、質問票だけを発注前に作成しておくことができる。

(d) 回収状況確認

「Step3」ボタンをクリックすると、回収状況確認トップ画面が表示され、実査中プロジェクトの回収状況を確認できる。

(e) 集計

「Step4」ボタンをクリックすると、集計トップ画面が表示され、実査中、または実査が終了したプロジェクトの集計ができる。

(f) レポート作成

「Step5」ボタンをクリックすると、レポート作成トップ画面が表示され、実査が終了したプロジェクトのレポート作成ができる。

(g) 見積もり状況の表示

過去に依頼した見積もりで、未発注、かつ有効期限内の見積もりの状況を一覧表示する。

見積もり依頼時に指定した調査タイトル、及び状況を表示する。状況は次のいずれかを表示する。

・「見積もり作成中」：事務局側で見積もりを作成中の場合。

・「見積もりができました」：見積もりが完成している場合。このとき、「見積もりができました」の文字列をクリックすると、見積結果確認&発注画面が表示される。

(h) 進行中のプロジェクト一覧表示

発注済かつ、未完了（実査が終了していないもの）のプロジェクトが、進行状況と共に一覧表示される。Date の新しい順に表示する。

・Date：発注年月日を表示する。

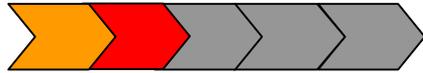
・プロジェクト名：見積もり依頼時に指定した調査タイトルを表示する。調査タイトルをクリックすると見積結果参照画面を表示する。

・進行状況：プロジェクトがどのステップまで進んでいるかを表示する。

完了しているステップはオレンジ、仕掛かり中のステップは赤で表示する。ステップ1の部分は常にオレンジ。始まっていないステップはグレーアウトする。

実査中のプロジェクトの場合は、ステップ3、4、5が赤くなる。

例：ステップ2の質問票作成中



各ステップに対応した部分をクリックすると、対応する画面が表示される。グレーアウトされている場合は何も表示されない。

- ・ステップ1の部分をクリックした場合：見積結果参照画面を表示する。
- ・ステップ2の部分をクリックした場合：このプロジェクトで質問票が未作成の場合は質問票新規作成トップ画面を表示する。  
作成中の質問票がある場合は、質問表編集画面を表示する。  
質問表作成が完了している場合は、質問票プレビュー画面を表示する。
- ・ステップ3の部分をクリックした場合：プロジェクト回収状況確認画面を表示する。
- ・ステップ4の部分をクリックした場合：プロジェクト集計画面を表示する。
- ・ステップ5の部分をクリックした場合：プロジェクトレポート作成画面を表示する。

( i ) 完了したプロジェクト一覧表示

完了(実査が終了)したプロジェクトが、一覧表示される。Dateの新しい順に表示する。

- ・Date：調査票確定年月日を表示する。
- ・プロジェクト名：見積もり依頼時に指定した調査タイトルを表示する。調査タイトルをクリックすると、過去プロジェクト参照画面を表示する。
- ・進行状況：全てのステップがオレンジの進行状況を表示する。

各ステップに対応した部分をクリックすると、対応する画面が表示される。

- ・ステップ1の部分をクリックした場合：見積結果参照画面を表示する。
- ・ステップ2の部分をクリックした場合：質問票プレビュー画面を表示する。
- ・ステップ3の部分をクリックした場合：プロジェクト回収状況確認画面を表示する。
- ・ステップ4の部分をクリックした場合：プロジェクト集計画面を表示する。
- ・ステップ5の部分をクリックした場合：プロジェクトレポート作成画面を表示する。

( 4 ) DB との関連

( a ) 見積状況の表示

PROJECT\_MASTERの中から、PM\_STATUS=12のレコードを「見積作成中」として表示する。

PM\_STATUS=13のレコードを「見積ができました」として表示する。

PM\_NAMEを調査タイトルとして表示する。

( b ) 進行中のプロジェクトの表示

PROJECT\_MASTERの中から、PM\_STATUS>=21 AND PM\_STATUS<=32のレコードを進行中のプロジェクトとして表示する。

Dateは、PM\_CHU\_DATEを表示する。

プロジェクト名は、PM\_NAMEを表示する。

ステップ2の色：PM\_STATUS<=22なら赤、PM\_STATUS>=23以上ならオレンジ。

ステップ3,4,5の色：PM\_STATUS<=31ならグレーアウト、PM\_STATUS=32なら赤。アンケートが回答されたときに、PM\_STATUS=32がセットされ、赤い表示になる。

ステップ2をクリックしたときの処理：PM\_STATUS<22なら質問票新規作成トップ画面を表示。PM\_STATUS=22なら質問票編集画面を表示。PM\_STATUS>22なら質問票

プレビュー画面を表示。

(c) 完了したプロジェクトの表示

PROJECT\_MASTERの中から、PM\_STATUS>=33のレコードを進行中のプロジェクトとして表示する。

Dateは、PM\_GAMEN\_DATEを表示する。

プロジェクト名は、PM\_NAMEを表示する。

## 4.1.1 見積依頼

### (1) 機能概要

メインメニュー画面から起動される。

条件を指定して新規に見積もりを依頼する。

見積完成后、会員にメールで通知される。メール内には見積結果確認画面の URL が記述されている。

### (2) 画面イメージ

#### 見積り依頼 - スクリーニング条件設定

見積もりを事務局が作成いたします。以下の項目にお答えください。\*印は必須項目です。

サンプル数と設問数をスタンダードプランから選択してください。\*

	100 サンプル	300 サンプル	500 サンプル	1000 サンプル
1~20問	70万円	90万円	140万円	210万円
21~40問	90万円	110万円	160万円	230万円
41~60問	110万円	130万円	180万円	250万円

さらに大量サンプルをご希望の場合は下記の「サンプル数の増加」を指定してください

年齢の抽出条件を指定してください。\*(複数選択可)

性別の抽出条件を指定してください。\*(複数選択可)

居住地域の抽出条件を指定してください。\*(複数選択可)

職業の抽出条件を指定してください。(複数選択可)

興味関心ジャンルの抽出条件を指定してください。(複数選択可)

質問票作成方法を選んでください。\*

完成稿をメールで入稿

O2RS上で作成

以下は別料金のオプション条件です。必要な場合は指定してください。

サンプル数の増加

サンプル数

選択してください

設問数

選択してください

会社員の所属部門、役職（複数選択可）

<部門>

経営全般

企画・調査

情報システム

:

<役職>

会長・社長

役員

部長（次長）

:

ビジネス専門誌読者 / 特定メールサービスユーザー（複数選択可）

<ビジネス専門誌>

日経ビジネス

日経コンピュータ

:

<メールサービス>

PCWatch

:

その他希望する対象者のプロフィール

質問票の作成を依頼しますか？

質問票の作成を依頼する

その他特別な要望

見積依頼

### (3) 画面の機能

スタンダードプラン+基本セットと、別料金オプションに分かれている。

#### (a) サンプル数と設問数の選択 (スタンダードプランから)

サンプル数と設問数の組み合わせをラジオボタンで指定する。省略不可。

初期値はサンプル数=100サンプル、設問数=1~20問。

オプションでサンプル数と、設問数を指定した場合は、ここで指定した内容は無視される。

#### (b) 年齢の選択

リストボックスから選ぶ。初期値は、「指定しない」。複数選択可能。

リストボックスの内容は、先頭に「指定しない」が入り、その後に項目マスタの内容 (JM\_KEY='AGA') が JM\_ID の昇順に入る。

#### (c) 性別の選択

リストボックスから選ぶ。初期値は、「指定しない」。複数選択可能。

リストボックスの内容、順番は次のとおり。項目マスタは使用しない。

- ・指定しない
- ・男性
- ・女性

#### (d) 居住地域の指定

居住地域は、都道府県指定、エリア指定のどちらかで指定する。指定する方のラジオボタンをチェックした上でリストボックスから選ぶ。

都道府県指定のリストボックスの内容は、先頭に「指定しない」が入り、その後に都道府県名が入る。項目マスタは使用しない。初期値は「指定しない」。複数選択可能。

エリア指定のリストボックスの内容は、先頭に「指定しない」が入り、その後にエリア名が入る。項目マスタは使用しない。初期値は「指定しない」。複数選択可能。

ラジオボタンの初期状態は、都道府県指定の方。

都道府県、エリアをまたがって指定することはできない。

#### (e) 職業の指定

リストボックスから選ぶ。初期値は、「指定しない」。複数選択可能。

リストボックスの内容は、先頭に「指定しない」が入り、その後に項目マスタの内容 (JM\_KEY='JOB') が JM\_ID の昇順に入る。

#### (f) 興味関心ジャンルの指定

リストボックスから選ぶ。初期値は、「指定しない」。複数選択可能。

リストボックスの内容は、先頭に「指定しない」が入り、その後に項目マスタの内容 (JM\_KEY='???') が JM\_ID の昇順に入る。

#### (g) 質問票作成方法の指定

次のどちらかを選ぶ。初期状態は「O2RS上で作成」。

オプションで「質問票の作成を依頼する」をチェックした場合、この指定は無視される。

- ・完成稿をメールで入稿：質問票の内容をまとめたメールを事務局に送って、事務局がO2RSを使用して質問票を作成する。
- ・O2RS上で作成：会員がO2RSの質問表作成機能を用いて質問票を作成する。

- (h) サンプル数の増加  
スタンダードプランのサンプル数が足りない場合に、さらに多くのサンプル数をここで指定できる。ここでサンプル数を指定した場合は、スタンダードプランで指定した内容は無視される。  
サンプル数のリストボックスの内容は、先頭に「指定しない」が入り、その後に1500、2000、2500、3000、3500、4000、4500、5000が入る。初期値は「指定しない」。  
設問数のリストボックスの内容は、先頭に「指定しない」が入り、その後に1~20、21~40、41~60が入る。初期値は「指定しない」。  
サンプル数、設問数は両方とも指定するか、両方とも「指定しない」にするかどちらかではなくてはならない。
- (i) 会社員の所属部門、役職の指定  
オプションで、会社員の所属部門、役職を指定できる。  
チェックボックスで複数指定可能。  
所属部門、役職は項目マスタ内容(JM\_KEY=???)がJM\_IDの昇順に表示される。
- (j) ビジネス専門誌読者/特定メールサービスユーザーの指定  
オプションで、ビジネス専門誌読者/特定メールサービスユーザーを指定できる。  
チェックボックスで複数指定可能。  
ビジネス専門誌読者/特定メールサービスユーザーは項目マスタ内容(JM\_KEY=???)がJM\_IDの昇順に表示される。
- (k) その他希望する対象者のプロフィールの指定  
その他に必要なプロフィールがあれば、テキストエリアに自由に記述できる。最大1024バイト。
- (l) 質問票の作成依頼  
質問の内容も含めて、質問票の作成をすべて事務局に依頼することができる。この場合はチェックボックスにチェックを入れる。  
ここにチェックを入れた場合は、質問表作成方法で指定した内容は無視される。
- (m) その他特別な要望  
その他に必要な要望があれば、テキストエリアに自由に記述できる。最大1024バイト。
- (n) 「見積依頼」ボタン  
見積依頼確認画面が表示される。
- (4) DB との関連
- (a) 年令の表示  
JOIN\_MASETR の内で JM\_KEY='AGA' となるレコードから、JM\_NAME を JM\_ID の昇順に表示する。
- (b) 職業の表示  
JOIN\_MASETR の内で JM\_KEY='JOB' となるレコードから、JM\_NAME を JM\_ID の昇順に表示する。
- (c) 興味関心ジャンルの表示  
JOIN\_MASETR の内で JM\_KEY='???' となるレコードから、JM\_NAME を JM\_ID の昇順に表示する。
- (d) 会社員の所属部門の表示  
JOIN\_MASETR の内で JM\_KEY='???' となるレコードから、JM\_NAME を JM\_ID の昇順に表示する。
- (e) 会社員の所属部門の表示  
JOIN\_MASETR の内で JM\_KEY='???' となるレコードから、JM\_NAME を JM\_ID の昇順に表示する。

( f ) 会員の役職の表示

JOIN\_MASETR の内で JM\_KEY=???となるレコードから、JM\_NAME を JM\_ID の昇順に表示する。

( g ) ビジネス専門誌の表示

JOIN\_MASETR の内で JM\_KEY=???となるレコードから、JM\_NAME を JM\_ID の昇順に表示する。

( h ) 特定メールサービスの表示

JOIN\_MASETR の内で JM\_KEY=???となるレコードから、JM\_NAME を JM\_ID の昇順に表示する。

## 4.1.2 見積依頼確認

### (1) 機能概要

見積依頼画面で入力した結果を確認するための画面。OKであれば事務局に見積依頼できる。

### (2) 画面イメージ

### 見積条件確認

以下の条件で見積もりを事務局が作成いたします。依頼するには「OK」ボタンを押してください。

OK キャンセル

---

サンプル数と設問数 (スタンダードプラン)  
サンプル数 : 1000  
設問数 : 21 ~ 40

年齢 : 40代

性別 : 女性

居住地域 : 神奈川県

職業 : 会社員

興味関心ジャンル : テニス

質問表作成方法 : O2RS上で作成

---

以下はオプション指定です。

サンプル数の増加

サンプル数：5000

設問数：41～60

会員の所属部門、役職

部門：経営全般、情報システム、経理

役職：役員、部長（次長）

ビジネス専門誌読者 / 特定メールサービスユーザー（複数選択可）

ビジネス専門誌：日経ビジネス、日経コンピュータ

メールサービス：PCWatch

対象者のプロフィール

質問票の作成：依頼しない

その他特別な要望

調査タイトル：

調査概要：

調査終了条件：

選択してください

(3) 画面の機能

見積依頼画面で入力した内容を表示する。

(a) サンプル数と設問数 (スタンダードプラン)

指定されたサンプル数と設問数の組み合わせを表示する。

オプションでサンプル数と、設問数を指定した場合は、「オプション指定でサンプル数の増加が指定されています」と表示。

(b) 年齢

指定された年齢を表示する。

「指定しない」が選ばれた場合、「指定無し」と表示する。

(c) 性別

指定された性別を表示する。

「指定しない」が選ばれた場合、「指定無し」と表示する。

(d) 居住地域

指定された都道府県名、またはエリア名を表示する。

「指定しない」が選ばれた場合、「指定無し」と表示する。

(e) 職業

指定された職業を表示する。

「指定しない」が選ばれた場合、「指定無し」と表示する。

(f) 興味関心ジャンル

指定されたジャンルを表示する。

「指定しない」が選ばれた場合、「指定無し」と表示する。

(g) 質問票作成方法

選ばれた質問票作成方法を表示する。

オプションで「質問票の作成を依頼する」をチェックした場合、「オプション指定で質問票作成依頼が指定されています」と表示。

(h) サンプル数の増加

指定されたサンプル数、設問数を表示する。

サンプル数の増加が指定されていない場合は、「指定無し」と表示。

(i) 会社員の所属部門、役職

指定された部門、役職をカンマで区切って表示する。

指定されていない場合は、「指定無し」と表示。

(j) ビジネス専門誌読者 / 特定メールサービスユーザー

指定されたビジネス専門誌読者、メールサービスをカンマで区切って表示する。

指定されていない場合は、「指定無し」と表示。

(k) その他希望する対象者のプロフィール

指定されたプロフィールを表示する。

指定されていない場合は、「指定無し」と表示。

- ( l ) 質問票の作成依頼  
依頼された場合は、「依頼する」、依頼されていない場合は「依頼しない」と表示。
- ( m ) その他特別な要望  
指定された要望を表示する。  
指定されていない場合は、「指定無し」と表示。
- ( o ) 調査タイトルの指定  
調査のタイトルを指定する。省略不可。50バイト以内で指定する。
- ( p ) 調査概要の指定  
調査の概要を指定する。省略不可。1024バイト以内で指定する。
- ( q ) 調査終了条件の選択  
調査終了条件を選択する。つぎのいずれかを選ぶ。初期値は「サンプル数に達ししたい終了」
- ・サンプル数に達ししたい終了
  - ・メール告知後1週間で終了
  - ・メール告知後2週間で終了
  - ・メール告知後3週間で終了
  - ・メール告知後4週間で終了
- ( r ) 「OK」ボタン  
「OK」ボタンをクリックすると、見積依頼処理を行い、見積依頼受付画面を表示する。
- ( s ) 「キャンセル」ボタン  
「キャンセル」ボタンをクリックすると、何もせずに見積依頼画面に戻る。
- ( 4 ) DB との関連  
「OK」ボタンをクリックすると、PROJECT\_MASTER、PROJECT\_JOIN に新規にレコードを登録する。
- ( a ) PROJECT\_MASTER へのinsert時にセットするカラムは以下の通り
- ・PM\_PNO
  - ・PM\_CNO
  - ・PM\_NAME：指定された調査タイトルをセット
  - ・PM\_OBJECT：指定された調査概要をセット
  - ・PM\_STATUS：12をセット
  - ・PM\_MASTER\_AMT：スタンダードプランでの価格をセット。サンプル数と設問数に対応した価格は、プログラム変数として持ち、後から変更できるように考慮する。
  - ・PM\_QUE\_CNT、PM\_SAMPLE\_CNT：設問数とサンプル数をセット。オプション指定でサンプル数の増加が指定されていたら、そちらの値をセットする。
  - ・PM\_WARI\_FLAG：均等割しない→0、均等割する→1をセット。
  - ・PM\_SAMPLE\_MEMO：対象者のプロフィールが指定されていたら、それをセットする。
  - ・PM\_REQUEST\_MEMO：その他特別な要望が指定されていたら、それをセットする。
  - ・PM\_QUE\_FLAG：クライアントがO2RSで作成→0、完成稿をメールで入稿→1、質問作成を前面依頼→2
  - ・PM\_QUE\_ECOND：調査終了条件：サンプルに達ししたい終了→0、メール告知後1週間で終了→1、メール告知後2週間で終了→2、

メール告知後3週間で終了→3、メール告知後4週間で終了→4、

・PM\_IRAI\_DATE：現在の日付をセット。

(b) PROJECT\_MASTER には年齢、性別、居住地域、職業、興味関心ジャンル、所属部門、役職、ビジネス専門誌、特定メールサービスを、次のようにセットする。

・指定された条件ごとに1レコード新規作成する。

・PJ\_KEY=条件区分のキー

・PJ\_ID=指定された条件に対応した条件ID

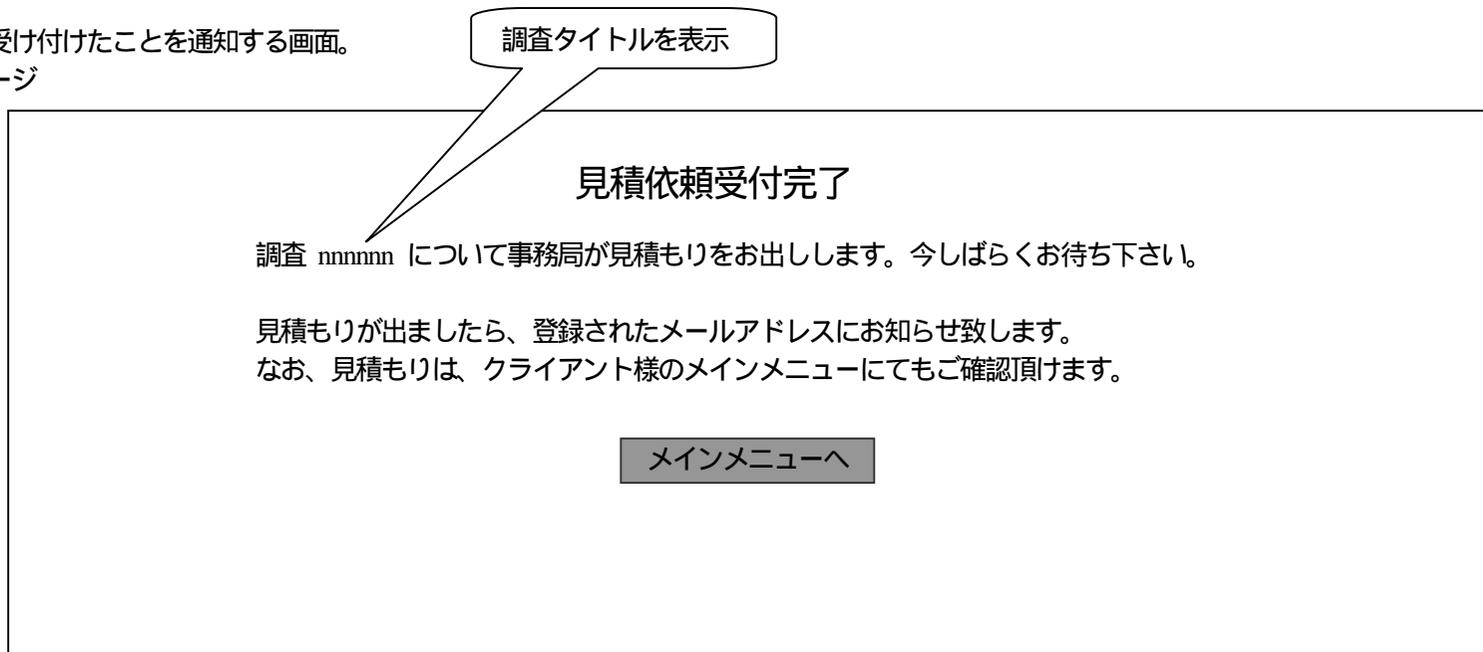
・PJ\_LAST\_DATE=現在日付

## 4.1.3 見積依頼受け付け

### (1) 機能概要

見積依頼を受け付けたことを通知する画面。

### (2) 画面イメージ



### (3) 画面の機能

- (a) 調査タイトルを表示して、見積依頼を受け付けたことを通知する。
- (b) 「メインメニューへ」ボタンをクリックするとメインメニュー画面が表示される。
- (c) 管理者に見積依頼があったことを以下のようなメールで通知する。

#### 見積依頼連絡

- ・ クライアント ID : ccccccc
- ・ 調査タイトル ; yyyyyyyyyy

### (4) DB との関連

なし

#### 4.1.4 質問票新規作成トップ

##### (1) 機能概要

新規に質問票を作成するためのトップ画面。

プロジェクトを指定して作成する場合と、プロジェクトを指定せずに事前に質問票だけを作成する場合がある。

##### (2) 画面イメージ

プロジェクト名(=調査タイトル)を表示。

質問票新規作成

ここでは、プロジェクト pppppp の質問票を作成します。

以下の内、どれか一つをお選び下さい。

オリジナルに質問票を作成します。 [次へ](#)

過去の質問票をベースに活用し、新たに作成します。以下からお選び下さい。

- ・ 2000年9月「e-miningCS調査」
- ・
- ・

プロジェクト名と、調査票確定年月を表示。

<O2RS提供>の質問票テンプレートを利用します。以下からお選び下さい。

- ([タイトル](#))
- ([タイトル](#))
- ([タイトル](#))
- ・

下書き中(発注前)の質問票

- ・            調査
- ・            調査

(3) 画面の機能

- (a) プロジェクトが決まっている場合は、プロジェクト名(=見積依頼時に指定した調査タイトル)を次のように表示する。  
「ここでは、プロジェクト pppppp の質問票を作成します。」  
pppppp はプロジェクト名。ここをクリックすると見積結果参照画面が表示される。
- (b) プロジェクトとは無関係な事前作成の場合は、(a)の代わりに次のように表示する。  
「ここでは、質問票をプロジェクト開始前に事前作成します。」
- (c) オリジナルに0から質問票を作成する場合  
次へ をクリックすると、空の質問票編集画面が表示される。
- (d) 過去の質問票を基に作成する場合  
基にしたいプロジェクト名をクリックすると、その質問票を取り込むための過去質問票取込画面が表示される。
- (e) O2RS で用意しているテンプレートから作成する場合



- (f) プロジェクトとは独立に事前作成した質問表を利用する場合  
質問票タイトルをクリックすると、その内容を反映した質問票編集画面が表示される。

(3) DB との関連

- (a) 過去の質問票表示  
PROJECT\_MASTER 内の以下の条件を満たすレコードから PM\_NAME と PM\_GAMEN\_DATE を使って表示する。  
・ PM\_CNO がログインしているクライアントのもの  
・ PM\_STATUS >= 23
- (b) 下書き中の質問票表示  
ENQ\_MASTER 内の以下の条件を満たすレコードから EM\_TITLE を使って表示する。  
・ EM\_CNO がログインしているクライアントのもの  
・ EM\_PNO IS NULL

## 4.15 質問票編集

### (1) 機能概要

質問票を編集するためのメイン画面。ここに質問票の各質問一覧が表示され、個々の質問をクリックして編集する。

### (2) 画面イメージ

(3) 画面の機能

(a) 「プレビュー」ボタン

「プレビュー」ボタンをクリックすると、質問票プレビュー画面を別ウインドウで表示する。

(b) 「回答者指定」ボタン

回答者指定画面を表示する。

(b) 「質問票確定 / 実査開始」ボタン

「質問票確定 / 実査開始」をクリックすると、質問票確定画面を表示し、質問票の確定と実査開始を行う。

このボタンは、事前作成の場合は表示されない。

(c) 質問調査タイトルの指定

質問調査タイトルをテキストボックスで指定する。指定後「タイトルの反映」ボタンをクリックしてシステムに反映させる。

「タイトルの反映」ボタンをクリックしないとシステムに反映されない。

ここで指定したタイトルは、モニターが見るアンケート画面にアンケートタイトルとして表示される。

初期値として、「            の調査」が入っている。

(d) デザインの指定



(e) 各質問の一覧

各質問の質問文のリストを表示する。質問ごとに編集、挿入、削除のボタンを配置する。

リストの最後に新規追加用に、空の質問文エリアがある。最初は空の質問文エリアだけが表示される。

(f) 「編集ボタン」

「編集ボタン」をクリックすると個別質問編集画面が表示され、その質問の内容を編集できる。既に質問の内容がある場合は、そのタイプに対応した個別質問編集画面が表示される。その質問が空の場合は個別質問編集(並列選択)画面が表示される。

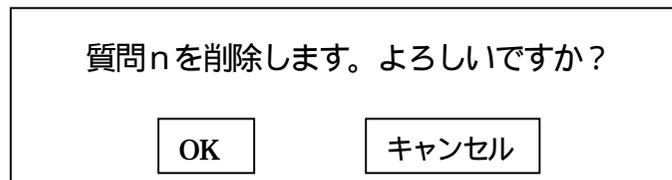
(g) 「挿入」ボタン

一つ上に質問を新たに挿入する。「挿入」ボタンをクリックすると個別質問編集画面が表示される。編集した結果はこの質問の一つ上に挿入される。

空の質問文エリアの場合、このボタンは使用不可。

(h) 「削除」ボタン

この質問を削除する。「削除」ボタンをクリックすると JavaScript で



のダイアログを表示し、OKならこの質問を削除して質問票編集画面を再表示する。  
キャンセルなら何もしない。空の質問文エリアの場合、このボタンは使用不可。

( i ) ▲ボタン

その質問を直前の質問と入れ替え、質問票編集画面を再表示する。最初の質問と、空の質問文エリアの場合、このボタンは使用不可。

( j ) ▼ボタン

その質問を直後の質問と入れ替え、質問票編集画面を再表示する。最後の質問と、空の質問文エリアの場合、このボタンは使用不可。

( 4 ) DB との関連

( a ) 質問調査タイトルの表示

ENQ\_MASTER 内の以下の条件を満たすレコードから EM\_TITLE を表示する。

- ・EM\_CNO がログインしているクライアントのもの

( b ) 各質問の表示

ENQ\_TABLE 内の以下の条件を満たすレコードを ET\_SORT\_NO 順に表示する。ET\_NAME を質問文として表示する。

- ・ET\_QNO が対象の質問票に一致

( c ) 削除時

- ・ENQ\_TABLE から次の条件を満たす対応するレコードを削除する。

- ・ET\_QNO が対象の質問票に一致

- ・ET\_ENO が削除指定された質問 NO に一致

- ・ENQ\_INFO から次の条件を満たす対応するレコードを削除する。

- ・EI\_QNO が対象の質問票に一致

- ・EI\_ENO が削除指定された質問 NO に一致

- ・ENQ\_SORT から次の条件を満たす対応するレコードを削除する。

- ・ES\_QNO が対象の質問票に一致

- ・ES\_ENO が削除指定された質問 NO に一致 OR ES\_JOIN\_ENO が削除指定された質問 NO に一致

( d ) 順位の入れ替え時

ENQ\_TABLE 上で入れ替え対象の質問に対応したレコードの ET\_SORT\_NO を入れ替える。

#### 4.16 回答者指定（依存関係）

(1) 機能概要

「質問Aは、質問Bでx x xと回答した方のみお答えください」の関係を定義する。ここでは質問Aと質問Bの組み合わせのみ指定する。

(2) 画面イメージ

### 回答者の指定(依存関係)

回答者指定

選択してください 質問 2 質問 3 質問 4	は	選択してください 質問 1 質問 2 質問 3	で特定の回答した方のみお答えください
----------------------------------	---	----------------------------------	--------------------

---

回答者指定の解除：現在、以下の回答者指定が定義されています。解除したい関係を指定して解除できます

質問 2 は、質問 3 で と回答した方のみお答えください  
質問 6 は、質問 5 で x と回答した方のみお答えください  
⋮  
⋮

### (3) 画面の機能

- (a) 2番目以降の質問に対して、それより前の質問で何を回答していなければならないかを指定できる。
- (b) 左側のリストボックスには、質問2以降の全ての質問が番号の昇順に現れる。初期値は空白。  
このリストボックスで指定した質問が、右のリストボックスで指定した質問の回答に依存することになる。
- (c) 右側のリストボックスには、質問2以降の質問が番号の昇順に現れる。初期値は空白。並列選択タイプの質問のみ現れる。最後の質問は現れない。
- (d) 「回答内容指定」ボタン  
「回答内容指定」ボタンをクリックすると回答者指定(回答内容)画面を表示する。
- (e) 「クリア」ボタン  
画面を初期状態に戻す。
- (f) 「キャンセルボタン」  
「キャンセル」ボタンをクリックすると質問票編集画面に戻る。
- (g) 回答者の指定解除  
現在定義されている回答者の指定を一覧表示する。解除したいものをチェックして「チェックした関係を解除する」ボタンをクリックすると、確認ダイアログを表示し、OKなら指定された関係を解除して、画面を再表示する。

### (4) DB との関連

- (a) 左側のリストボックスに表示する質問の数は、ENQ\_TABLE 内で次の条件を満たすレコード数-1 となる。
  - ・ET\_QNO が対応する質問票に一致する
- (b) 右側のリストボックスに入る質問は、ENQ\_TABLE 内で次の条件を満たすレコード。
  - ・ET\_QNO が対応する質問票に一致する
  - ・ET\_TYPE='para'

## 4.17 回答者指定(回答内容)

### (1) 機能概要

「質問Aは、質問Bでx x xと回答した方のみお答えください」の関係を定義する。質問Bの回答内容のみ指定する。

### (2) 画面イメージ

前画面の左側で指定した質問番号を表示

質問 nn は、質問 mm で

前画面の右側で指定した質問番号を表示

### 回答者の指定(回答内容)

選択してください  
選択肢 1  
選択肢 2  
選択肢 3

と回答した方のみお答えください

OK    クリア    キャンセル

( 3 ) 画面の機能

( a ) 回答者の指定(依存関係)画面で指定した質問の組み合わせに対して、回答内容を指定する。

( b ) 回答内容の指定

リストボックスには、前画面の右側リストボックスで指定した質問のカテゴリが現れる。初期値は先頭のカテゴリ。

このリストボックスで選んだカテゴリが、回答内容となる。

( c ) 「OK」ボタン

「OK」ボタンをクリックすると回答者指定確認画面を表示する。

( d ) 「クリア」ボタン

画面を初期状態に戻す。

( e ) 「キャンセルボタン」

「キャンセル」ボタンをクリックすると回答者指定(依存関係)画面に戻る。

( 4 ) DB との関連

回答内容のリストボックスは、ENQ\_INFO の以下の条件を満たすレコードのEI\_TEXT を表示する。

・EI\_QNO=現在の質問票に一致

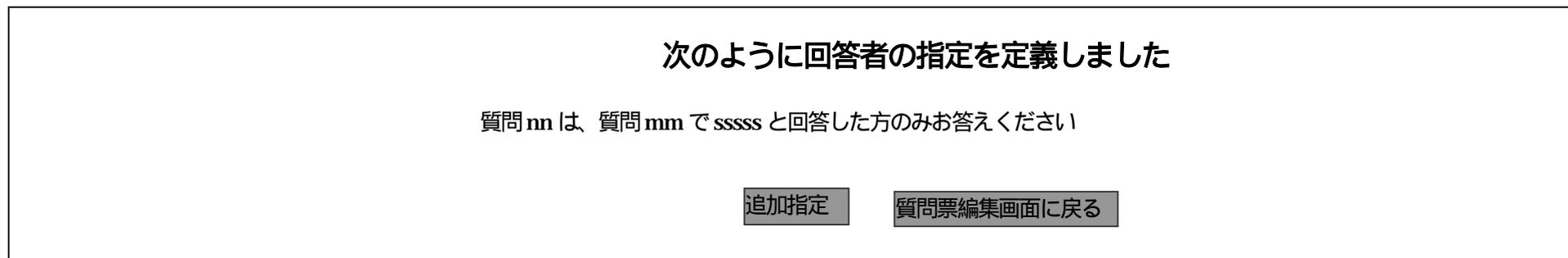
・EI\_ENO=対象の質問に一致

## 4.18 回答者指定確認

### (1) 機能概要

「質問Aは、質問Bでx x xと回答した方のみお答えください」の関係定義が確定したことを通知する。

### (2) 画面イメージ



### (3) 画面の機能

(a) 回答者の指定の定義が一つ完了したことを通知する。

(b) 「追加指定」ボタン

「追加指定」ボタンをクリックすると回答者指定(依存関係)画面に戻り、回答者の追加指定ができる。

(c) 「質問票編集画面に戻る」ボタン

「キャンセル」ボタンをクリックすると質問票編集画面に戻る。

### (4) DB との関連

回答者の指定結果「質問 A は質問 B で x x x と答えた方のみ・・・」を、次のように ENQ\_SORT に格納する。

- ・ ES\_QNO : 現在の質問票 NO をセット
- ・ ES\_ENO : 質問 A の ENQ\_TABLE 上での ET\_ENO をセット
- ・ ES\_JOIN\_ENO : 質問 B の ENQ\_TABLE 上での ET\_ENO をセット
- ・ ES\_JOIN\_QNO : x x x の ENQ\_INFO 上での EI\_VALUE をセット
- ・ ES\_LAST\_DATE : 現在日付をセット

## 4.1.9 個別質問編集（並列選択）

### （1）機能概要

並列選択の質問を編集する。

### （2）画面イメージ

### 質問編集（並列選択）

マトリクスタイプ  オープンアンサー  左右対象評価  順位付け回答  注意コメント/コンセプトシートの提示  テンプレート利用  フェースシート  過去質問票利用

---

質問文

カテゴリ名

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7

テキストボックスの追加

テキストボックスをカテゴリの最後に追加する

回答形式

一つだけ選択可能（SA）  プルダウン方式で表示

複数選択可能（MA）

最大  個まで選択可能（LA）

(3) 画面の機能

(a) 別のタイプの質問に変更したいときは、各タイプの個別質問編集画面へのリンクをクリックする。

過去の質問票の質問を流用したい場合は、リストボックスから過去の質問票を選び、「GO」ボタンをクリックする。

(b) 過去質問票利用のリストボックスには、次のように過去質問票が現れる。

- ・“yyyymm 質問票名”の形式で表示する。yyyymm は質問票の確定年月。例：200012 顧客満足度調査
- ・確定年月の新しい順に表示。
- ・プロジェクトに対応付けられている質問票の場合は、質問表名としてプロジェクト名を表示する。
- ・プロジェクトに対応付けられていない質問票の場合は、質問表名として質問票編集画面で指定した質問調査タイトルを表示する。
- ・初期選択は空白

(c) 質問文の指定

この質問の質問文を指定する。最大 4096 バイト。省略不可。

(d) カテゴリー名

選択肢を指定する。最大 400 バイト。省略不可。

初期状態では、テキストボックスが 7 個表示されている。7 個で足りない場合は「カテゴリ追加」ボタンをクリックすると、テキストボックスが 1 個追加され、この画面が再表示される。

(e) テキストボックスの追加

テキストボックスをカテゴリーリストの最後につける場合は、ここにチェックを入れる。初期状態はチェック無し。

(f) 回答形式

SA, MA, LA の区別を指定する。初期状態は SA。省略不可。LA の場合は、最大指定可能件数を 2 ~ 10 の範囲で選ぶ。初期状態は 2。

SA を選んだ場合は、カテゴリーをリストボックスで表示することができる。その場合は「プルダウン方式で表示」にチェックを入れる。初期状態はチェック無し。

ここをチェックしない場合は、SA はラジオボタンを付けて並べて表示

MA, LA の場合：チェックボックスを付けて並べて表示

(g) 「OK」ボタン

「OK」ボタンをクリックするとこの質問がシステムに登録され、質問票編集画面に戻る。

(h) 「クリア」ボタン

「クリア」ボタンをクリックすると、この画面を初期状態に戻す。

(i) 「キャンセル」ボタン

「キャンセル」ボタンをクリックするとこの画面の指定を全てキャンセルし、質問票編集画面に戻る。

(4) DB との関連

(a) 新規、挿入の場合

- ・ENQ\_TABLE に次のようにレコード追加
- ・ET\_QNO：現在の質問票 NO をセット
- ・ET\_ENO：新しいアンケート NO を採番してセット。
- ・ET\_SORT\_NO：新規なら現状の最大値+1 をセット。挿入なら同じ質問票に属する他のレコードも含めて採番しなおす。
- ・ET\_NAME：質問文をセット。

- ET\_TYPE : 'para' をセット
- ET\_QFLAG : SA、かつプルダウン表示のチェック無し→10  
SA、かつプルダウン表示のチェックあり→11  
MA→20  
LA→30
- ET\_QCNT : 回答形式が LA なら、個数セット。LA でなければ NULL セット
- ET\_OPTION : テキストボックスの追加がチェックされていたら 1、チェックされていなかったら 0 セット
- ET\_CREATE\_DATE : 現在日付をセット
- ET\_LAST\_DATE : 現在日付をセット
- ENQ\_INFO に次のようにレコード追加 ( カテゴリーの数だけ )
  - EI\_QNO : 現在の質問票 NO をセット
  - EI\_ENO : ENQ\_TABLE. ET\_ENO と同じアンケート NO をセット。
  - EI\_TYPE : 'A' をセット
  - EI\_VALUE : カテゴリーの番号 ( 1 から始まる )
  - EI\_TEXT : カテゴリー名

( b ) 更新の場合

- ENQ\_TABLE の該当レコードを次のように update
  - ET\_NAME : 質問文をセット。
  - ET\_TYPE : 'para' をセット
  - ET\_QFLAG : SA、かつプルダウン表示のチェック無し→10  
SA、かつプルダウン表示のチェックあり→11  
MA→20  
LA→30
  - ET\_QCNT : 回答形式が LA なら、個数セット。LA でなければ NULL セット
  - ET\_OPTION : テキストボックスの追加がチェックされていたら 1、チェックされていなかったら 0 セット
  - ET\_LAST\_DATE : 現在日付をセット
- ENQ\_INFO の EI\_QNO と EI\_ENO が対象質問に一致するレコードを全て削除した後、( a ) と同様に ENQ\_INFO にレコードを insert する。
- ENQ\_SORT から次の条件を満たす対応するレコードを削除する。
  - ES\_QNO が対象の質問票に一致
  - ES\_ENO が削除指定された質問 NO に一致 OR ES\_JOIN\_ENO が削除指定された質問 NO に一致



## 回答形式

表側ごとに択一 (SA)

複数選択可能 (MA)

指定

クリア

キャンセル

### (3) 画面の機能

(a) 別のタイプの質問に変更したいときは、各タイプの個別質問編集画面へのリンクをクリックする。

過去の質問票の質問を流用したい場合は、リストボックスから過去の質問票を選び、「GO」ボタンをクリックする。

(b) 過去質問票利用のリストボックスには、次のように過去質問票が現れる。

- ・“yyyymm 質問票名”の形式で表示する。yyyymm は質問票の確定年月。例：200012 顧客満足度調査
- ・確定年月の新しい順に表示。
- ・プロジェクトに対応付けられている質問票の場合は、質問表名としてプロジェクト名を表示する。
- ・プロジェクトに対応付けられていない質問票の場合は、質問表名として質問票編集画面で指定した質問調査タイトルを表示する。
- ・初期選択は空白

(c) 質問文の指定

この質問の質問文を指定する。最大 4096 バイト。省略不可。

(d) 表頭

表頭に表示するタイトルを指定する。最大 30 バイト。省略不可。

初期状態では、テキストボックスが 7 個表示されている。7 個で足りない場合は「カテゴリ追加」ボタンをクリックすると、テキストボックスが 1 個追加され、この画面が再表示される。表頭のタイトルは最大 10 個まで指定できる。

実際のアンケートページでは表頭は縦書き表示される。

(d) 表側

表側に表示するタイトルを指定する。最大 30 バイト。省略不可。

初期状態では、テキストボックスが 7 個表示されている。7 個で足りない場合は「カテゴリ追加」ボタンをクリックすると、テキストボックスが 1 個追加され、この画面が再表示される。表側のタイトルは最大 20 個まで指定できる。

(e) 回答形式

SA, MA の区別を指定する。省略不可。初期状態は SA。

(h) 「OK」ボタン

「OK」ボタンをクリックするとこの質問がシステムに登録され、質問票編集画面に戻る。

(i) 「クリア」ボタン

「クリア」ボタンをクリックすると、この画面を初期状態に戻す。

(j) 「キャンセル」ボタン

「キャンセル」ボタンをクリックするとこの画面の指定を全てキャンセルし、質問票編集画面に戻る。

#### (4) DB との関連

##### (a) 新規、挿入の場合

- ・ ENQ\_TABLE に次のようにレコード追加
  - ・ ET\_QNO : 現在の質問票 NO をセット
  - ・ ET\_ENO : 新しいアンケート NO を採番してセット。
  - ・ ET\_SORT\_NO : 新規なら現状の最大値+1 をセット。挿入なら同じ質問票に属する他のレコードも含めて採番しなおす。
  - ・ ET\_NAME : 質問文をセット。
  - ・ ET\_TYPE : 'mtrx' をセット
  - ・ ET\_QFLAG : SA → 10  
MA → 20
  - ・ ET\_QCNT : NULL セット
  - ・ ET\_OPTION : NULL セット
  - ・ ET\_CREATE\_DATE : 現在日付をセット
  - ・ ET\_LAST\_DATE : 現在日付をセット
- ・ ENQ\_INFO に次のようにレコード追加 ( カテゴリーの数だけ )
  - ・ EI\_QNO : 現在の質問票 NO をセット
  - ・ EI\_ENO : ENQ\_TABLE. ET\_ENO と同じアンケート NO をセット。
  - ・ EI\_TYPE : 表側なら 'Y' をセット、表頭なら 'X' をセット
  - ・ EI\_VALUE : カテゴリーの番号 ( 1 から始まる ) を入れる。表側、表頭ごとに番号を付ける。
  - ・ EI\_TEXT : カテゴリー名

##### (b) 更新の場合

- ・ ENQ\_TABLE の該当レコードを次のように update
  - ・ ET\_NAME : 質問文をセット。
  - ・ ET\_TYPE : 'mtrx' をセット
  - ・ ET\_QFLAG : SA → 10  
MA → 20
  - ・ ET\_QCNT : NULL セット
  - ・ ET\_OPTION : NULL セット
  - ・ ET\_LAST\_DATE : 現在日付をセット
- ・ ENQ\_INFO の EI\_QNO と EI\_ENO が対象質問に一致するレコードを全て削除した後、(a)と同様に ENQ\_INFO にレコードを insert する。
- ・ ENQ\_SORT から次の条件を満たす対応するレコードを削除する。
  - ・ ES\_QNO が対象の質問票に一致
  - ・ ES\_ENO が削除指定された質問 NO に一致 OR ES\_JOIN\_ENO が削除指定された質問 NO に一致

## 4.2.1 個別質問編集（オープンアンサー）

### (1) 機能概要

オープンアンサーの質問を編集する。

### (2) 画面イメージ

### 質問編集（オープンアンサー）

マトリクスタイプ 並列選択 左右対象評価 順位付け回答 注意コメント/コンセプトシートの提示 テンプレート利用 フェースシート 過去質問票利用

---

質問文

オープンアンサーのスタイル

一言コメントスペース

詳細コメントスペース

調査 1

調査 2

調査 3

### (3) 画面の機能

(a) 別のタイプの質問に変更したいときは、各タイプの個別質問編集画面へのリンクをクリックする。

過去の質問票の質問を流用したい場合は、リストボックスから過去の質問票を選び、「GO」ボタンをクリックする。

(b) 過去質問票利用のリストボックスには、次のように過去質問票が現れる。

- ・“yyyymm 質問票名”の形式で表示する。yyyymmは質問票の確定年月。例：200012 顧客満足度調査
- ・確定年月の新しい順に表示。
- ・プロジェクトに対応付けられている質問票の場合は、質問表名としてプロジェクト名を表示する。
- ・プロジェクトに対応付けられていない質問票の場合は、質問表名として質問票編集画面で指定した質問調査タイトルを表示する。
- ・初期選択は空白

- (c) 質問文の指定  
この質問の質問文を指定する。最大 4096 バイト。省略不可。
  - (d) スタイルの指定  
回答を記入するスタイルを指定する。テキストボックス、テキストエリアのどちらかを選ぶ。初期値はテキストボックス。
  - (e) 「OK」ボタン  
「OK」ボタンをクリックするとこの質問がシステムに登録され、質問票編集画面に戻る。
  - (f) 「クリア」ボタン  
「クリア」ボタンをクリックすると、この画面を初期状態に戻す。
  - (g) 「キャンセル」ボタン  
「キャンセル」ボタンをクリックするとこの画面の指定を全てキャンセルし、質問票編集画面に戻る。
- (4) DB との関連
- (a) 新規、挿入の場合
    - ・ENQ\_TABLE に次のようにレコード追加
      - ・ET\_QNO : 現在の質問票 NO をセット
      - ・ET\_ENO : 新しいアンケート NO を採番してセット。
      - ・ET\_SORT\_NO : 新規なら現状の最大値+1 をセット。挿入なら同じ質問票に属する他のレコードも含めて採番しなす。
      - ・ET\_NAME : 質問文をセット。
      - ・ET\_TYPE : 'open' をセット
      - ・ET\_QFLAG : 一言コメントスペース →40  
                  詳細コメントスペース→50
      - ・ET\_QCNT : NULL セット
      - ・ET\_OPTION : NULL セット
      - ・ET\_CREATE\_DATE : 現在日付をセット
      - ・ET\_LAST\_DATE : 現在日付をセット
    - ・ENQ\_INFO にはレコード追加無し
  - (b) 更新の場合
    - ・ENQ\_TABLE の該当レコードを次のように update
      - ・ET\_NAME : 質問文をセット。
      - ・ET\_TYPE : 'mtrx' をセット
      - ・ET\_QFLAG : 一言コメントスペース →40  
                  詳細コメントスペース→50
      - ・ET\_QCNT : NULL セット
      - ・ET\_OPTION : NULL セット
      - ・ET\_LAST\_DATE : 現在日付をセット
    - ・ENQ\_INFO の EI\_QNO と EI\_ENO が対象質問に一致するレコードを全て削除。

- ・ENQ\_SORT から次の条件を満たす対応するレコードを削除する。
  - ・ES\_QNO が対象の質問票に一致
  - ・ES\_ENO が削除指定された質問NO に一致 OR ES\_JOIN\_ENO が削除指定された質問NO に一致

## 4.2.2 個別質問編集（左右対象評価）

### (1) 機能概要

左右対象評価の質問を編集する。

### (2) 画面イメージ

### 質問編集（左右対象評価）

マトリクスタイプ 並列選択 フリーアンサー 順位付け回答 注意コメント/コンセプトシートの提示 テンプレート利用 フェースシート 過去質問票利用

質問文

何段階で評価しますか？

左側に表示する項目

1

2

:

6

7

左側に表示する項目

1

2

:

6

7

調査 1

調査 2

調査 3

### (3) 画面の機能

(a) 別のタイプの質問に変更したいときは、各タイプの個別質問編集画面へのリンクをクリックする。

過去の質問票の質問を流用したい場合は、リストボックスから過去の質問票を選び、「GO」ボタンをクリックする。

(b) 過去質問票利用のリストボックスには、次のように過去質問票が現れる。

- ・“yyyymm 質問票名”の形式で表示する。yyyymm は質問票の確定年月。例：200012 顧客満足度調査
- ・確定年月の新しい順に表示。
- ・プロジェクトに対応付けられている質問票の場合は、質問表名としてプロジェクト名を表示する。
- ・プロジェクトに対応付けられていない質問票の場合は、質問表名として質問票編集画面で指定した質問調査タイトルを表示する。
- ・初期選択は空白

(c) 質問文の指定

この質問の質問文を指定する。最大 4096 バイト。省略不可。

(d) 評価段階数

何段階で評価させるかを指定。3 ~ 10 の間で指定する。初期値は 3。

(e) 左側に表示する項目の指定

左側に表示する項目を指定する。最大 60 バイト。省略不可。

初期状態では、テキストボックスが 7 個表示されている。7 個で足りない場合は「左側項目追加」ボタンをクリックすると、テキストボックスが 1 個追加され、この画面が再表示される。最大 20 個まで追加できる。

(f) 右側に表示する項目の指定

右側に表示する項目を指定する。最大 60 バイト。省略不可。

初期状態では、テキストボックスが 7 個表示されている。7 個で足りない場合は「右側項目追加」ボタンをクリックすると、テキストボックスが 1 個追加され、この画面が再表示される。最大 20 個まで追加できる。右側項目の数と左側項目の数は同じでなくてはならない。

(g) 「OK」ボタン

「OK」ボタンをクリックするとこの質問がシステムに登録され、質問票編集画面に戻る。

(h) 「クリア」ボタン

「クリア」ボタンをクリックすると、この画面を初期状態に戻す。

(i) 「キャンセル」ボタン

「キャンセル」ボタンをクリックするとこの画面の指定を全てキャンセルし、質問票編集画面に戻る。

### (4) DB との関連

(a) 新規、挿入の場合

- ・ENQ\_TABLE に次のようにレコード追加
  - ・ET\_QNO：現在の質問票 NO をセット
  - ・ET\_ENO：新しいアンケート NO を採番してセット。
  - ・ET\_SORT\_NO：新規なら現状の最大値+1 をセット。挿入なら同じ質問票に属する他のレコードも含めて採番しなおす。
  - ・ET\_NAME：質問文をセット。

- ・ET\_TYPE : 'symm' をセット
- ・ET\_QFLAG : NULL をセット
- ・ET\_QCNT : NULL セット
- ・ET\_OPTION : NULL セット
- ・ET\_CREATE\_DATE : 現在日付をセット
- ・ET\_LAST\_DATE : 現在日付をセット
- ・ENQ\_INFO に次のようにレコード追加 ( カテゴリー数分 )
  - ・EI\_QNO : 現在の質問票 NO をセット
  - ・EI\_ENO : ENQ\_TABLE. ET\_ENO と同じアンケート NO をセット。
  - ・EI\_TYPE : 左側項目の場合は L' をセット、右側項目の場合は R' をセット
  - ・EI\_VALUE : カテゴリー番号をセット ( 1 から始まる )。左側、右側それぞれ 1 から番号を付ける。
  - ・EI\_TEXT : カテゴリー名をセット

( b ) 更新の場合

- ・ENQ\_TABLE の該当レコードを次のように update
  - ・ET\_NAME : 質問文をセット。
  - ・ET\_TYPE : 'symm' をセット
  - ・ET\_QFLAG : NULL をセット
  - ・ET\_QCNT : NULL セット
  - ・ET\_OPTION : NULL セット
  - ・ET\_LAST\_DATE : 現在日付をセット
- ・ENQ\_INFO の EI\_QNO と EI\_ENO が対象質問に一致するレコードを全て削除した後、( a ) と同様に ENQ\_INFO にレコードを insert する。
- ・ENQ\_SORT から次の条件を満たす対応するレコードを削除する。
  - ・ES\_QNO が対象の質問票に一致
  - ・ES\_ENO が削除指定された質問 NO に一致 OR ES\_JOIN\_ENO が削除指定された質問 NO に一致

## 4.2.3 個別質問編集（順位付け回答）

### （1）機能概要

左右対象評価の質問を編集する。

### （2）画面イメージ

### 質問編集（順位付け回答）

マトリクスタイプ 並列選択 フリーアンサー 左右対象評価 注意コメント/コンセプトシートの提示 テンプレート利用 フェースシート 過去質問票利用GO

---

質問文

何位まで順位を付けますか？

直前の質問に対する順位付けですか？

単独の独立した順位付け

直前の質問に対する順位付け

単独の独立した順位付けの場合は、選択肢を指定してください

1

2

:

9

10

調査 1  
調査 2  
調査 3

### (3) 画面の機能

- (a) 別のタイプの質問に変更したいときは、各タイプの個別質問編集画面へのリンクをクリックする。  
過去の質問票の質問を流用したい場合は、リストボックスから過去の質問票を選び、「GO」ボタンをクリックする。
- (b) 過去質問票利用のリストボックスには、次のように過去質問票が現れる。
  - ・“yyyymm 質問票名”の形式で表示する。yyyymm は質問票の確定年月。例：200012 顧客満足度調査
  - ・確定年月の新しい順に表示。
  - ・プロジェクトに対応付けられている質問票の場合は、質問表名としてプロジェクト名を表示する。
  - ・プロジェクトに対応付けられていない質問票の場合は、質問表名として質問票編集画面で指定した質問調査タイトルを表示する。
  - ・初期選択は空白
- (c) 質問文の指定  
この質問の質問文を指定する。最大 4096 バイト。省略不可。
- (d) 順位の数  
何位まで順位を付けるかを指定する。2 ~ 10 で指定する。初期値は 2。
- (e) 直前の質問に対する順位付けか否か  
直前の質問に対する順位付けを行うのか、単独で順位付けを行うのかを選択する。  
直前の質問が並列選択の場合のみ、「直前の質問に対する順位付け」を選択できる。  
1 番目の質問に対しては、「直前の質問に対する順位付け」は選択できない。初期値は「単独の独立した順位付け」
- (f) 選択肢の指定
  - ・「単独の独立した順位付け」を選んだ場合は、選択肢を最大 10 個指定する。個々の選択肢は最大 60 バイト。省略不可。
  - ・「直前の質問に対する順位付け」を選んだ場合、ここの指定は無視される。
- (g) 「OK」ボタン  
「OK」ボタンをクリックするとこの質問がシステムに登録され、質問票編集画面に戻る。
- (h) 「クリア」ボタン  
「クリア」ボタンをクリックすると、この画面を初期状態に戻す。
- (i) 「キャンセル」ボタン  
「キャンセル」ボタンをクリックするとこの画面の指定を全てキャンセルし、質問票編集画面に戻る。

### (4) DB との関連

- (a) 新規、挿入の場合
  - ・ENQ\_TABLE に次のようにレコード追加
    - ・ET\_QNO：現在の質問票 NO をセット
    - ・ET\_ENO：新しいアンケート NO を採番してセット。
    - ・ET\_SORT\_NO：新規なら現状の最大値+1 をセット。挿入なら同じ質問票に属する他のレコードも含めて採番しなおす。
    - ・ET\_NAME：質問文をセット。
    - ・ET\_TYPE：rank をセット

- ・ET\_QFLAG : 10 をセット
- ・ET\_QCNT : 順位の数をセット
- ・ET\_OPTION : NULL セット
- ・ET\_CREATE\_DATE : 現在日付をセット
- ・ET\_LAST\_DATE : 現在日付をセット
- ・ENQ\_INFO に次のようにレコード追加 ( カテゴリー数分 )
  - ・EI\_QNO : 現在の質問票 NO をセット
  - ・EI\_ENO : ENQ\_TABLE. ET\_ENO と同じアンケート NO をセット。
  - ・EI\_TYPE : 'A' をセット
  - ・EI\_VALUE : カテゴリー番号をセット ( 1 から始まる )
  - ・EI\_TEXT : カテゴリー名をセット。直前の質問に対する順位付けの場合は、直前の質問から持ってくる。

( b ) 更新の場合

- ・ENQ\_TABLE の該当レコードを次のように update
  - ・ET\_NAME : 質問文をセット。
  - ・ET\_TYPE : 'rank' をセット
  - ・ET\_QFLAG : 10 をセット
  - ・ET\_QCNT : 順位の数をセット
  - ・ET\_OPTION : NULL セット
  - ・ET\_LAST\_DATE : 現在日付をセット
- ・ENQ\_INFO の EI\_QNO と EI\_ENO が対象質問に一致するレコードを全て削除した後、( a ) と同様に ENQ\_INFO にレコードを insert する。
- ・ENQ\_SORT から次の条件を満たす対応するレコードを削除する。
  - ・ES\_QNO が対象の質問票に一致
  - ・ES\_ENO が削除指定された質問 NO に一致 OR ES\_JOIN\_ENO が削除指定された質問 NO に一致

## 4.2.4 個別質問編集（注意コメント）

### (1) 機能概要

注意コメント/コンセプトページの質問を編集する。

### (2) 画面イメージ

### 質問編集（注意コメント）

マトリクスタイプ 並列選択 左右対象評価 順位付け回答 注意コメント/コンセプトシートの提示 テンプレート利用 フェースシート 過去質問票利用

---

注意書き

文字サイズ

文字色

調査 1

調査 2

調査 3

### (3) 画面の機能

(a) 別のタイプの質問に変更したいときは、各タイプの個別質問編集画面へのリンクをクリックする。

過去の質問票の質問を流用したい場合は、リストボックスから過去の質問票を選び、「GO」ボタンをクリックする。

(b) 過去質問票利用のリストボックスには、次のように過去質問票が現れる。

- ・“yyyymm 質問票名”の形式で表示する。yyyymm は質問票の確定年月。例：200012 顧客満足度調査
- ・確定年月の新しい順に表示。
- ・プロジェクトに対応付けられている質問票の場合は、質問表名としてプロジェクト名を表示する。
- ・プロジェクトに対応付けられていない質問票の場合は、質問表名として質問票編集画面で指定した質問調査タイトルを表示する。
- ・初期選択は空白

(c) 注意書きの指定

注意書きを指定する。最大 4096 バイト。省略不可。

(d) 文字サイズの指定

注意書きを表示する文字サイズを指定する。1～7の間で選択する。初期値は3。省略不可。ここで指定した内容は、<FONT SIZE=n>として使用される。

(e) 文字色の指定

注意書きを表示する文字色を指定する。黒、赤、緑、青のどれかを選択する。初期値は黒。省略不可。ここで指定した内容は、<FONT COLOR=n>として使用される。

(e) 「OK」ボタン

「OK」ボタンをクリックするとこの質問がシステムに登録され、質問票編集画面に戻る。

(f) 「クリア」ボタン

「クリア」ボタンをクリックすると、この画面を初期状態に戻す。

(g) 「キャンセル」ボタン

「キャンセル」ボタンをクリックするとこの画面の指定を全てキャンセルし、質問票編集画面に戻る。

### (4) DB との関連

(a) 新規、挿入の場合

- ・ENQ\_TABLE に次のようにレコード追加
- ・ET\_QNO：現在の質問票 NO をセット
- ・ET\_ENO：新しいアンケート NO を採番してセット。
- ・ET\_SORT\_NO：新規なら現状の最大値+1 をセット。挿入なら同じ質問票に属する他のレコードも含めて採番しなおす。
- ・ET\_NAME：質問文をセット。
- ・ET\_TYPE：'memo'をセット
- ・ET\_QCNT：文字サイズを、1~7 のいずれかでセット
- ・ET\_OPTION：文字色を、黒→0、赤→1、緑→2、青→3 でセット
- ・ET\_CREATE\_DATE：現在日付をセット
- ・ET\_LAST\_DATE：現在日付をセット
- ・ENQ\_INFO にはレコード追加無し

(b) 更新の場合

- ENQ\_TABLE の該当レコードを次のように update
  - ET\_NAME : 質問文をセット。
  - ET\_TYPE : 'memo' をセット
  - ET\_QCNT : 文字サイズを、1~7 のいずれかでセット
  - ET\_OPTION : 文字色を、黒→0、赤→1、緑→2、青→3 でセット
  - ET\_LAST\_DATE : 現在日付をセット
- ENQ\_INFO の EI\_QNO と EI\_ENO が対象質問に一致するレコードを全て削除。
- ENQ\_SORT から次の条件を満たす対応するレコードを削除する。
  - ES\_QNO が対象の質問票に一致
  - ES\_ENO が削除指定された質問 NO に一致 OR ES\_JOIN\_ENO が削除指定された質問 NO に一致

## 4.2.5 個別質問編集（フェースシート）

### （1）機能概要

フェースシートの質問を編集する。

### （2）画面イメージ

### 質問編集（フェースシート）

マトリクスタイプ 並列選択 左右対象評価 順位付け回答 注意コメント/コンセプトシートの提示 テンプレート利用 フェースシート 過去質問票利用

---

質問文

フェースとして必要な項目すべてにチェックをしてください。

未既婚	1. 独身	2. 既婚	
子供ありなし	1. 子供あり	2. なし	
居住エリア（type 1）	プルダウンで	4 7 都道府県	
居住エリア（type 2）	プルダウンで	ブロック（関東・関西等々全国 8 or 9 ブロック）	
職業	広告調査標準		

その他 1. 項目名を指定してください	<input style="width: 150px; height: 20px;" type="text"/>	テキストボックス
その他 2. 項目名を指定してください	<input style="width: 150px; height: 20px;" type="text"/>	テキストボックス
その他 3. 項目名を指定してください	<input style="width: 150px; height: 20px;" type="text"/>	テキストボックス
その他 4. 項目名を指定してください	<input style="width: 150px; height: 20px;" type="text"/>	テキストボックス
その他 5. 項目名を指定してください	<input style="width: 150px; height: 20px;" type="text"/>	テキストボックス

調査 1  
調査 2  
調査 3

(3) 画面の機能

(a) 別のタイプの質問に変更したいときは、各タイプの個別質問編集画面へのリンクをクリックする。

過去の質問票の質問を流用したい場合は、リストボックスから過去の質問票を選び、「GO」ボタンをクリックする。

(b) 過去質問票利用のリストボックスには、次のように過去質問票が現れる。

- ・“yyyymm 質問票名”の形式で表示する。yyyymm は質問票の確定年月。例：200012 顧客満足度調査
- ・確定年月の新しい順に表示。
- ・プロジェクトに対応付けられている質問票の場合は、質問表名としてプロジェクト名を表示する。
- ・プロジェクトに対応付けられていない質問票の場合は、質問表名として質問票編集画面で指定した質問調査タイトルを表示する。
- ・初期選択は空白

(c) 質問文

質問文を指定する。最大 4096 バイト。省略不可。

(d) フェースとして必要な項目の指定

必要な項目をチェックする。ここでチェックされた項目が質問票に現れる。

その他として、最大 5 個まで自由に項目を定義できる。個の場合はテキストボックスに自由に回答を入れてもらう形式になる。

年齢、性別のフェースシートはアンケートの最後に次のように無条件に挿入される。従ってこの画面では指定しない。

性別：	男性	女性
年齢：	<input type="text" value="選択してください"/>	

年齢は、以下から一つ選ばせる

~20 才未満      20~24    25~29    30~34  
35~39    40~44    45~49    50 才以上

(e) 「OK」ボタン

「OK」ボタンをクリックするとこの質問がシステムに登録され、質問票編集画面に戻る。

(f) 「クリア」ボタン

「クリア」ボタンをクリックすると、この画面を初期状態に戻す。

(g) 「キャンセル」ボタン

「キャンセル」ボタンをクリックするとこの画面の指定を全てキャンセルし、質問票編集画面に戻る。

(4) DB との関連

(a) 新規、挿入の場合

- ・ENQ\_TABLE に次のようにレコード追加
- ・ET\_QNO：現在の質問票 NO をセット
- ・ET\_ENO：新しいアンケート NO を採番してセット。
- ・ET\_SORT\_NO：新規なら現状の最大値+1 をセット。挿入なら同じ質問票に属する他のレコードも含めて採番しなおす。
- ・ET\_NAME：質問文をセット。

- ・ET\_TYPE : 'fcst' をセット
- ・ET\_QFLAG : NULL セット
- ・ET\_QCNT : NULL セット
- ・ET\_OPTION : NULL セット
- ・ET\_CREATE\_DATE : 現在日付をセット
- ・ET\_LAST\_DATE : 現在日付をセット
- ・ENQ\_INFO に次のようにレコード追加 (チェックされたフェース項目分)
  - ・EI\_QNO : 現在の質問票 NO をセット
  - ・EI\_ENO : ENQ\_TABLE.EI\_ENO と同じアンケート NO をセット。
  - ・EI\_TYPE : 'Z' をセット
  - ・EI\_VALUE : フェース項目番号 (画面イメージの上から 1 , 2 , 3 . . . 。例えば、「子供ありなし」がチェックされたら 7 をセット) をセット。
  - ・EI\_TEXT : フェース項目がその他 1 ~ 5 の場合のみ、指定された項目名をセット。それ以外のフェース項目の場合は NULL をセット
- (b) 更新の場合
  - ・ENQ\_TABLE の該当レコードを次のように update
    - ・ET\_NAME : 質問文をセット。
    - ・ET\_TYPE : 'fcst' をセット
    - ・ET\_QFLAG : NULL セット
    - ・ET\_QCNT : NULL セット
    - ・ET\_OPTION : NULL セット
    - ・ET\_LAST\_DATE : 現在日付をセット
  - ・ENQ\_INFO の EI\_QNO と EI\_ENO が対象質問に一致するレコードを全て削除した後、(a)と同様に ENQ\_INFO にレコードを insert する。

#### 4.2.6 個別質問編集（過去質問取込）

(1) 機能概要

過去の質問票から質問を取り込む。

(2) 画面イメージ

### 質問編集（過去質問取込）

流用する質問  
票名の表示

マトリクスタイプ
並列選択
左右対象評価
順位付け回答
注意コメント/コンセプトシートの提示
テンプレート利用
フェースシート
過去質問票利用

質問票 **mmmm** から取り込みたい質問をチェックしてください

質問文	タイプ	SA/MA	カテゴリ数
質問1 あなたは年に何回一泊以上の旅行をしますか	並列選択	SA	2
質問2 xxxxxxxxxxxx	マトリクス	MA	3 x 5
質問3 xxxxxxxxxxxx	オープンアンサー		
質問4 xxxxxxxxxxxx	左右対象評価		4
質問5 xxxxxxxxxxxx	順位付け回答		5
質問6 xxxxxxxxxxxx	注意コメント		
質問7 xxxxxxxxxxxx	フェースシート		10
:			

### (3) 画面の機能

(a) 別のタイプの質問に変更したいときは、各タイプの個別質問編集画面へのリンクをクリックする。

過去の質問票の質問を流用したい場合は、リストボックスから過去の質問票を選び、「GO」ボタンをクリックする。

(b) 過去質問票利用のリストボックスには、次のように過去質問票が現れる。

- ・“yyyymm 質問票名”の形式で表示する。yyyymm は質問票の確定年月。例：200012 顧客満足度調査
- ・確定年月の新しい順に表示。
- ・プロジェクトに対応付けられている質問票の場合は、質問表名としてプロジェクト名を表示する。
- ・プロジェクトに対応付けられていない質問票の場合は、質問表名として質問票編集画面で指定した質問調査タイトルを表示する。
- ・初期選択は空白

(c) 流用する質問票名の表示

流用する質問票名を表示する。

- ・プロジェクトに対応付けられている質問票の場合は、質問表名としてプロジェクト名を表示する。
- ・プロジェクトに対応付けられていない質問票の場合は、質問表名として質問票編集画面で指定した質問調査タイトルを表示する。

(d) 質問一覧の表示

- ・質問文が質問番号順にすべて表示される。
- ・各質問のタイプ、SAMA の区別、カテゴリ数を表示する。  
タイプが並列選択、またはマトリクスの場合のみ SAMA の区別を表示する。  
タイプがオープンアンサー、または注意コメントの場合は、カテゴリ数を表示しない。  
タイプがマトリクスの場合は、カテゴリ数を表側数×表頭数で表示する。

(e) 質問の選択

指定された質問票の質問の質問文が表示されるので、取り込みたい質問をチェックする。省略不可。複数指定可。

取り込んだ質問に回答者の指定がある場合は、回答者の指定は無視される。

(f) 「OK」ボタン

「OK」ボタンをクリックするとこの質問がシステムに登録され、質問票編集画面に戻る。

(g) 「クリア」ボタン

「クリア」ボタンをクリックすると、この画面を初期状態に戻す。

(h) 「キャンセル」ボタン

「キャンセル」ボタンをクリックするとこの画面の指定を全てキャンセルし、質問票編集画面に戻る。

### (4) DB との関連

(a) 新規、挿入の場合

- ・ENQ\_TABLE に次のようにレコード追加（チェックされた質問数分）
  - ・ET\_QNO：現在の質問票 NO をセット
  - ・ET\_ENO：新しいアンケート NO を採番してセット。
  - ・ET\_SORT\_NO：新規なら現状の最大値+1 をセット。挿入なら同じ質問票に属する他のレコードも含めて採番しなおす。
  - ・ET\_NAME、ET\_TYPE、ET\_QFLAG、ET\_QCNT、ET\_OPTION：元の質問の内容をコピー

- ・ET\_CREATE\_DATE：現在日付をセット
  - ・ET\_LAST\_DATE：現在日付をセット
  - ・ENQ\_INFO に次のようにレコード追加  
チェックされた各質問毎に次の操作を行う。
    - ・EI\_QNO、EI\_ENO がチェックされた質問に一致するレコードを ENQ\_INFO 上でコピーする。コピー時、EI\_QNO、EI\_ENO は、新しくセットしなおす
- (b) 更新の場合
- ・ENQ\_TABLE の該当レコードを次のように update
    - ・ET\_NAME、ET\_TYPE、ET\_QFLAG、ET\_QCNT、ET\_OPTION：元の質問の内容をコピー
    - ・ET\_LAST\_DATE：現在日付をセット
  - ・ENQ\_INFO の EI\_QNO と EI\_ENO が対象質問に一致するレコードを全て削除した後、(a)と同様に ENQ\_INFO にレコードを insert する。
  - ・ENQ\_SORT から次の条件を満たす対応するレコードを削除する。
    - ・ES\_QNO が対象の質問票に一致
    - ・ES\_ENO が削除指定された質問 NO に一致 OR ES\_JOIN\_ENO が削除指定された質問 NO に一致

## 4.27 過去質問票取込

### (1) 機能概要

過去の質問票から質問を取り込んで、新規に質問票を作成する。質問票新規作成トップ画面からリンクされる。

### (2) 画面イメージ

### 過去質問票から質問票新規作成

質問票 nnnnnn から取り込みたい質問をチェックしてください

流用する質問  
票名の表示

質問文	タイプ	SAMA	カテゴリ数
質問1 あなたは年に何回一泊以上の旅行をしますか	並列選択	SA	2
質問2 xxxxxxxxxxxx	マトリクス	MA	3 x 5
質問3 xxxxxxxxxxxx	オープンアンサー		
質問4 xxxxxxxxxxxx	左右対象評価		4
質問5 xxxxxxxxxxxx	順位付け回答		5
質問6 xxxxxxxxxxxx	注意コメント		
質問7 xxxxxxxxxxxx	フェースシート		10
:			

指定クリアキャンセル

(3) 画面の機能

(a) 流用する質問票名の表示

流用する質問票名を表示する。

- ・プロジェクトに対応付けられている質問票の場合は、質問表名としてプロジェクト名を表示する。
- ・プロジェクトに対応付けられていない質問票の場合は、質問表名として質問票編集画面で指定した質問調査タイトルを表示する。

(b) 質問一覧の表示

指定された質問票の質問の質問文が質問番号順にすべて表示される。

取り込みたい質問をチェックする。

チェックした質問に回答者の指定がある場合は、回答者の指定は無視される。

(c) 「OK」ボタン

「OK」ボタンをクリックするとこの質問がシステムに登録され、質問票編集画面が表示される。

(d) 「クリア」ボタン

「クリア」ボタンをクリックすると、この画面を初期状態に戻す。

(e) 「キャンセル」ボタン

「キャンセル」ボタンをクリックするとこの画面の指定を全てキャンセルし、質問票新規作成トップ画面に戻る。

(4) DB との関連

(a) ENQ\_MASTER

流用元の質問票のレコードをコピーする。

- ・EM\_QNO：付けなおす。
- ・EM\_PNO：現在のプロジェクト ID を付ける。質問票の事前作成の場合は NULL セット

(b) ENQ\_TABLE

チェックされた質問のレコードをコピーする。

- ・ET\_QNO：現在の質問票 NO をセット
- ・ET\_ENO：そのままコピー
- ・ET\_SORT\_NO：そのままコピー
- ・ET\_NAME、ET\_TYPE、ET\_QFLAG、ET\_QCNT、ET\_OPTION：元の質問の内容をコピー
- ・ET\_CREATE\_DATE：現在日付をセット
- ・ET\_LAST\_DATE：現在日付をセット

(c) ENQ\_INFO

チェックされた各質問毎に次の操作を行う。

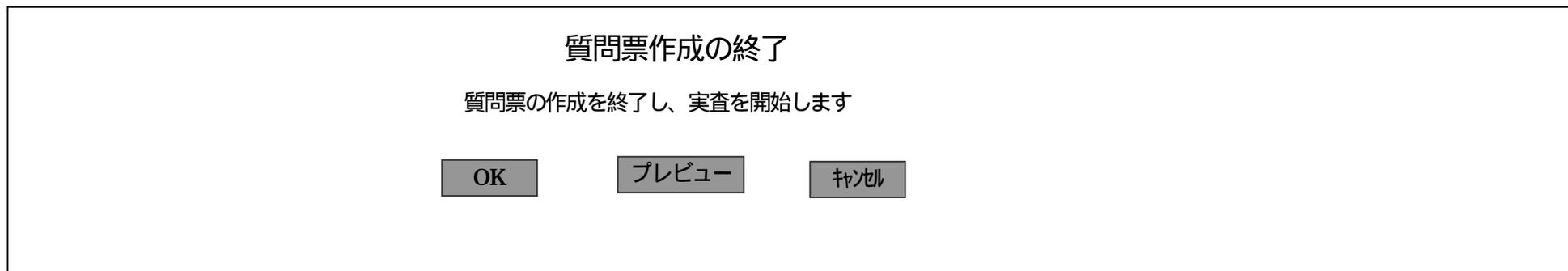
- ・EI\_QNO、EI\_ENO がチェックされた質問に一致するレコードを ENQ\_INFO 上でコピーする。コピー時、EI\_QNO、EI\_ENO は、新しくセットしなおす

## 4.28 質問票確定

### (1) 機能概要

質問票作成の完了を宣言する。これにより実査が開始される。

### (2) 画面イメージ



### (3) 画面の機能

#### (a) 「OK」ボタン

「OK」ボタンをクリックすると質問票の作成を終了し、調査開始画面を表示する。終了した質問票は以後編集できない。

質問票の内容に従い、アンケートページ HTML ファイルを自動生成する。

#### (b) 「キャンセル」ボタン

「キャンセル」ボタンをクリックすると何もせずに質問票編集画面に戻る。

#### (c) 「プレビュー」ボタン

「プレビュー」ボタンをクリックすると別ウインドウに質問票プレビュー画面を表示する。

### (4) DB との関連

(a) 「OK」ボタンをクリックした場合、PROJECT\_MASTER.PM\_STATUS に 23 をセットする。この時点では、メインメニューのステップ 3 はまだグレーアウトされている。

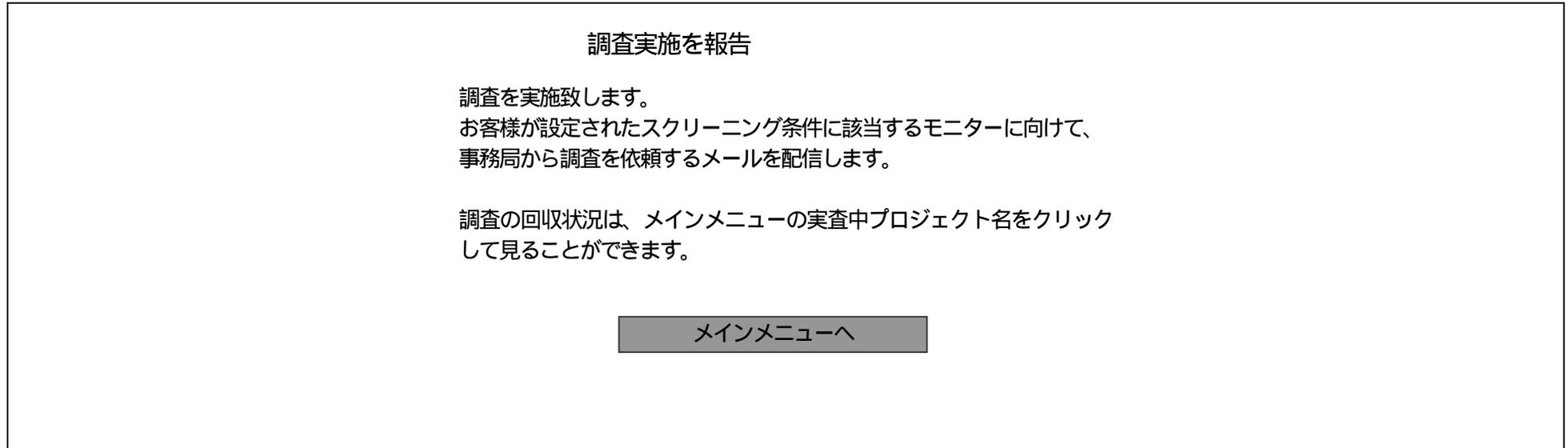
管理者がアンケート依頼メールを配信し、モニターが回答したときにメインメニューのステップ 3 が赤くなり、回収状況を見ることができるようになる。

## 4.2.9 調査開始

### (1) 機能概要

質問票が確定し、調査を開始することを通知する。

### (2) 画面イメージ



### (3) 画面の機能

#### (a) 「メインメニューへ」ボタン

「メインメニューへ」ボタンをクリックするとメインメニュー画面を表示する。

### (4) DB との関連

なし

## 4.3.0 見積結果確認&発注

### (1) 機能概要

事務局が作成した見積を確認し、OKであれば発注する。

### (2) 画面イメージ

#### 見積書

プロジェクト名：pppppppppp

#### 本調査の目的

#### 本調査の概要

サンプル数と設問数（スタンダードプラン）

サンプル数：1000

設問数：21～40

年齢：40代

性別：女性

居住地域：神奈川県

職業：会社員

興味関心ジャンル：テニス

質問表作成方法：O2RS上で作成

見積依頼時に均等割付を指定した場合はここに割付表を表示する

以下はオプション指定です。

サンプル数の増加

サンプル数：5000

設問数：41～60

会員の所属部門、役職

部門：経営全般、情報システム、経理

役職：役員、部長（次長）

ビジネス専門誌読者 / 特定メールサービスユーザー（複数選択可）

ビジネス専門誌：日経ビジネス、日経コンピュータ

メールサービス：PCWatch

対象者のプロフィール

質問票の作成：依頼しない

その他特別な要望

調査終了条件：サンプル数に達しだい終了

---

**見積金額：3、600、000円**

見積作成日：2000/12/24

本見積は、作成日より一ヶ月間有効です。

この調査を開始する（モニターにDMを配信する）にはこちら  
で発注して頂く必要があります。

この調査を発注しますか？

発注する

メインメニューへ

(3) 画面の機能

- (a) 見積依頼の内容を見積依頼確認画面と同様に表示する。
- (b) プロジェクト名は、見積依頼確認画面で指定した調査タイトルを表示する。
- (c) 本調査の目的は、見積依頼確認画面で指定した調査概要を表示する。  
オプションでサンプル数と、設問数を指定した場合は、「オプション指定でサンプル数の増加が指定されています」と表示。
- (d) 「発注する」ボタン  
「発注する」ボタンをクリックすると発注完了画面を表示する。
- (e) 「メインメニューへ」ボタン  
「メインメニューへ」ボタンをクリックすると発注せずにメインメニュー画面に戻る。
- (f) 均等割付表の表示

見積依頼時に均等割付を指定した場合はここに年令と性別による割付表を表示する。  
年令、性別共に「指定しない」を選んだ場合は、割付表は表示しない。  
横軸に選択された年令を表示する。表示する文字列は項目マスタから取得する(JM\_KEY='AGA')。「指定しない」を選んでいる場合は、「指定無し」と表示する。  
縦軸に選択された性別を表示する。選択された内容に従って「指定無し」、「男性」、「女性」を表示する。

例1：年令に20代、40代、50代以上を指定し、性別に男性、女性を指定した場合)

構成	20代	40代	50代以上	計
男性	300	300	300	900
女性	300	300	300	900
計	600	600	600	1800

例2：年令に20代、40代、50代以上を指定し、性別に「指定しない」を指定した場合)

構成	20代	40代	50代以上	計
指定無し	600	600	600	1800
計	600	600	600	1800

- (c) 管理者に発注があったことをメールする。

発注連絡： <ul style="list-style-type: none"><li>・ クライアント ID : cccccccc</li><li>・ 調査名 : ttttttttt</li></ul>
--

(4) DB との関連

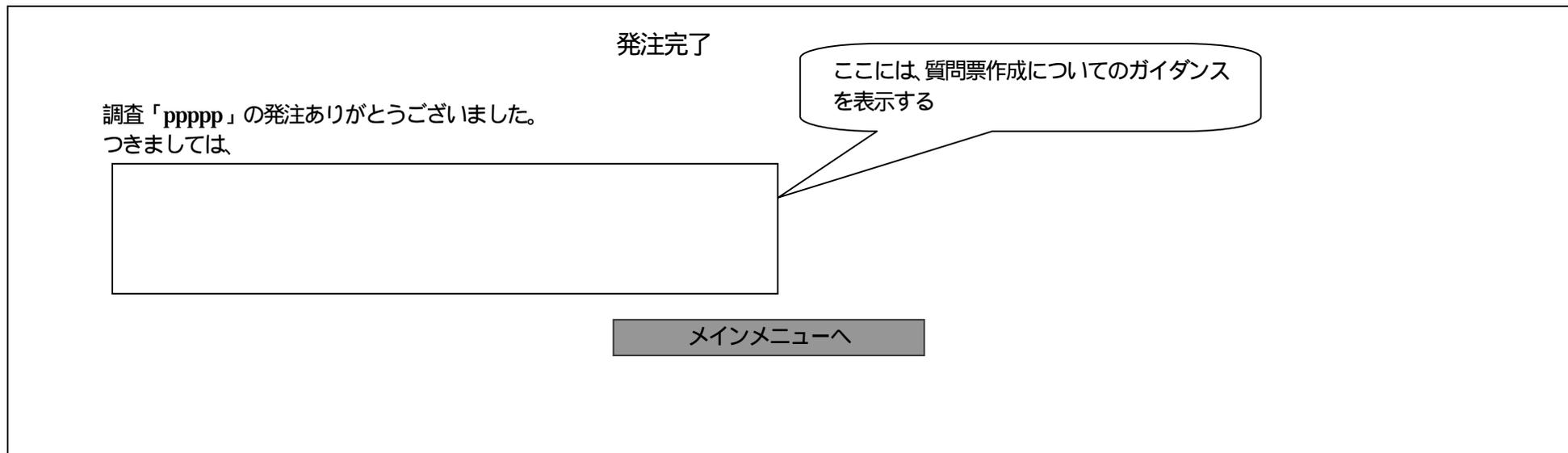
- (a) 「発注する」ボタンがクリックされた場合、PROJECT\_MASTER.PM\_STATUS に 21 をセット。

## 4.3.1 発注完了

### (1) 機能概要

発注が完了したことを通知する。

### (2) 画面イメージ



### (3) 画面の機能

#### (a) 「メインメニューへ」ボタン

「メインメニューへ」ボタンをクリックするとメインメニュー画面を表示する。

#### (b) 質問票作成についてのガイダンス表示

質問票作成方法について、次のように表示する。

- ・見積依頼画面の質問票作成方法で、「完成稿をメールで入稿」を選んだ場合

御社で作成された質問票を\_\_\_\_\_@\_\_\_\_\_へメールでご送付願います。  
お送り頂いた原稿を元に、24時間以内に（調査システム名称）事務局で作成し、  
お客様にメールにてURLをお知らせ致します。質問票をご確認頂いた後、モニターへ  
調査依頼のDMを配信致します。

「送る」ボタンはmailtoになっている。

- ・見積依頼画面の質問票作成方法で、「O2RS 上で作成」を選んだ場合

質問票を作成して下さい

質問票作成

「質問票作成」ボタンをクリックすると、質問票新規作成トップ画面を表示する。

・見積依頼画面の質問票作成方法で、オプションの「質問票の作成を依頼する」を選んだ場合

O2RSで質問票を作成致します。

(4) DB との関連  
なし

#### 4.3.2 見積結果参照

(1) 機能概要

事務局が作成した見積結果を表示する。表示するのみで発注操作はない。

(2) 画面イメージ

見積結果確認&発注画面と同様。

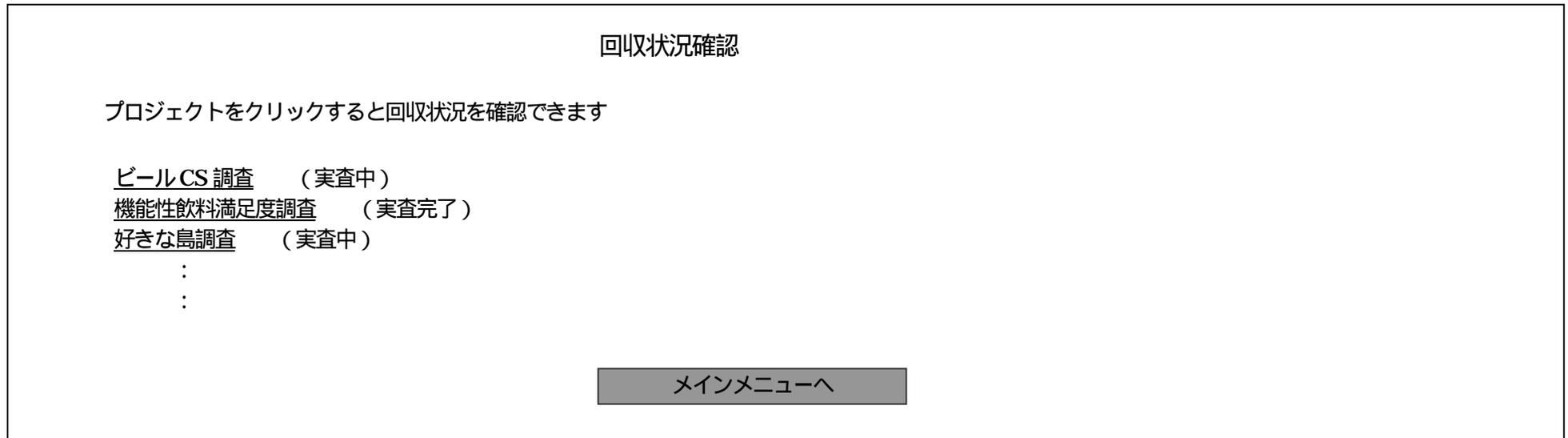
ただし、発注ボタン、及び発注に関する文言はない。

### 4.3.3 回収状況確認トップ

#### (1) 機能概要

実査中、または実査が終了したプロジェクトの一覧から回収状況を確認するプロジェクトを選んで、プロジェクト回収状況を確認する。

#### (2) 画面イメージ



#### (3) 画面の機能

##### (a) プロジェクト一覧

実査中、または実査が終了したプロジェクトの一覧を表示する。見積依頼時に指定した調査タイトルを、発注日時の新しい順に表示する。実査中、実査完了の区別も表示する。

プロジェクト名をクリックすると、そのプロジェクトのプロジェクト回収状況確認画面が表示される。

##### (a) 「メインメニューへ」ボタン

「メインメニューへ」ボタンをクリックするとメインメニュー画面を表示する。

#### (4) DB との関連

PROJECT\_MASTER 内の次の条件を満たすレコードを表示する。

- ・PM\_CNO がログイン ID と一致
- ・PM\_STATUS>=32

#### 4.3.4 プロジェクト回収状況確認

(1) 機能概要

実査中、または実査が終了したプロジェクト回収状況を確認する。

(2) 画面イメージ

回収状況確認		
アンケート名：機能性飲料満足度調査		
実査開始日：2001/01/28		
実査終了日：実査中		
回収目標サンプル数：2000		
回収サンプル数：259		
回収日	有効回答数	回収累積
2000-09-06	25	25
2000-09-07	31	56
2000-09-08	12	68
2000-09-09	42	110

回収結果

質問1の回収結果

質問1の回収結果（質問のタイプによって表示方法が異なる）

質問2の回収結果

⋮

⋮

個表データ作成メインメニューへ集計する

(3) 画面の機能

(a) アンケート名表示

見積依頼時に指定した調査タイトルを表示する。

(b) 実査開始日、実査終了日の表示

実査開始日：アンケート依頼メールを最初に送った日を表示。

実査終了日：アンケートを終了した日を表示。終了していない場合は「実査中」と表示。

(c) 回収目標サンプル数、回収サンプル数の表示

回収目標サンプル数：見積依頼時に指定したサンプル数を表示する。オプションでサンプル数の増加が指定されている場合は、増加後のサンプル数を表示。

回収サンプル数：現在回収済みの有効サンプル数を表示。

(d) 回収日、有効回答数、回収累積の表示

実査開始日以降現在まで、1日ごとに回収日、有効回答数、回収累積を表示する。

(e) 「インメニューへ」ボタン

「メインメニューへ」ボタンをクリックするとメインメニュー画面を表示する。

(f) 「集計する」ボタン

「集計する」ボタンをクリックするとプロジェクト集計画面を表示する。

(g) 「個表データ作成」ボタン

「個表データ作成」ボタンをクリックすると、集計用 CSV ファイルの作成を開始し、作成受付画面を表示する。

作成受付のメールを送る。

以下の作成依頼を受け付けました

- ・ CSV データ

受付確認のメール、及び作成完了のメールを登録されているアドレスに送ります。

戻る

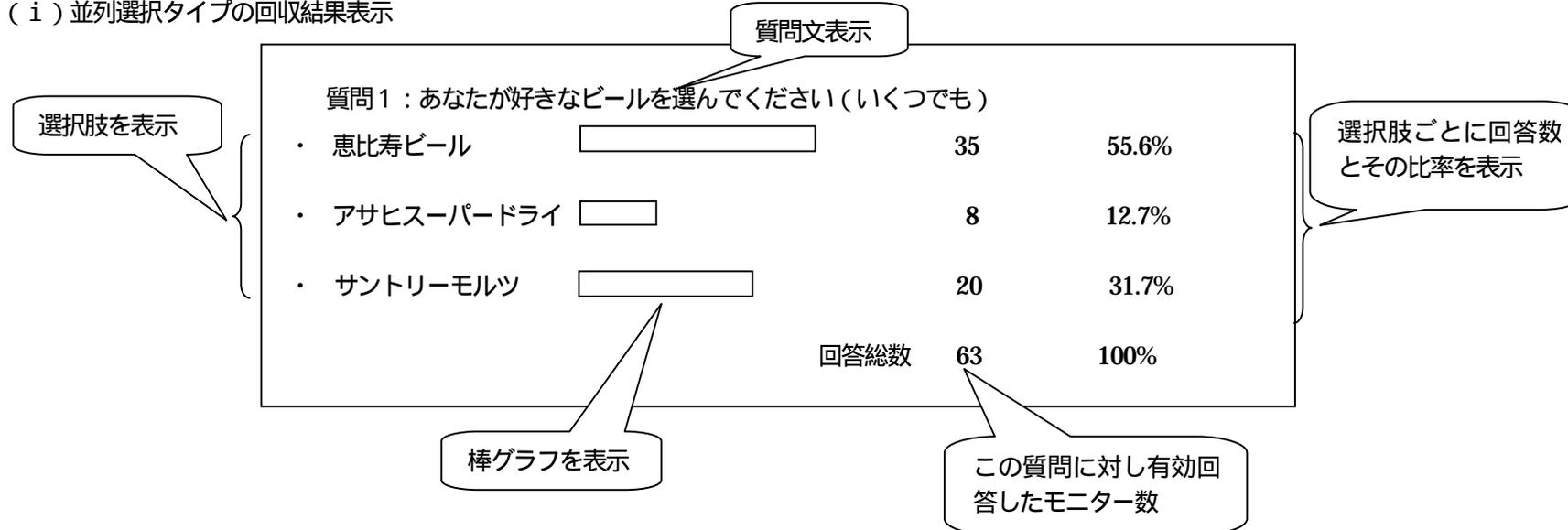
・「戻る」ボタンをクリックすると、元の画面に戻る。JavaScript の `history.back()` を使う。

```
<INPUT TYPE="button" VALUE="戻る" onClick="history.back();">
```

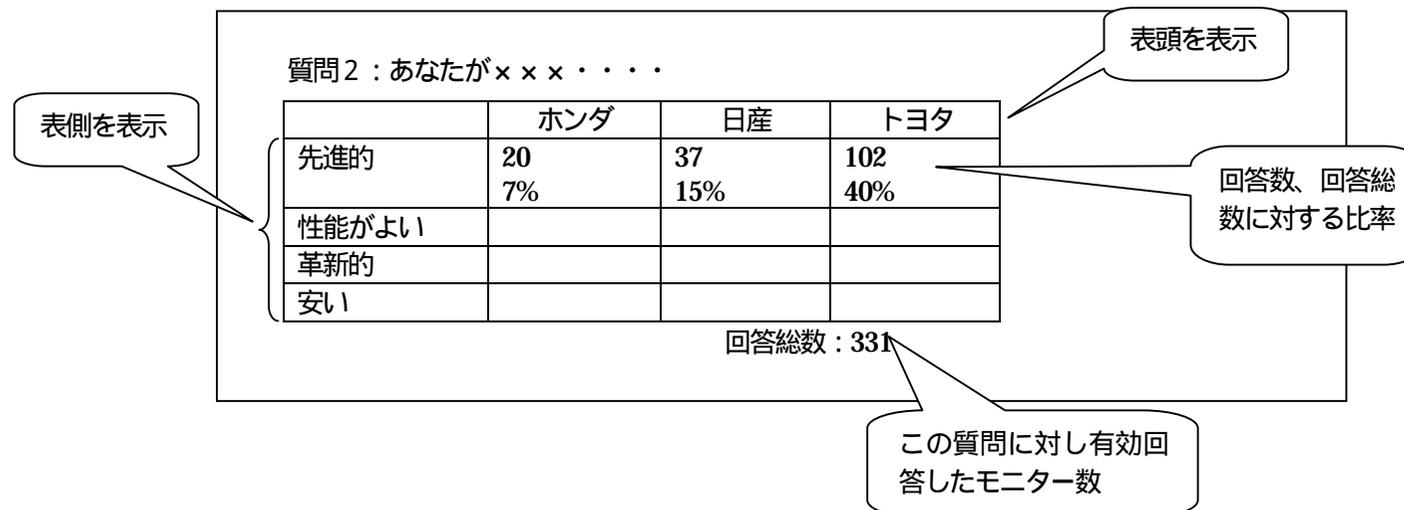
(h) 各質問の回収状況表示

各質問の回答数と比率を表示する。表示方法は質問タイプごとに異なる。フェースシートは回収状況を表示しない。

(i) 並列選択タイプの回収結果表示



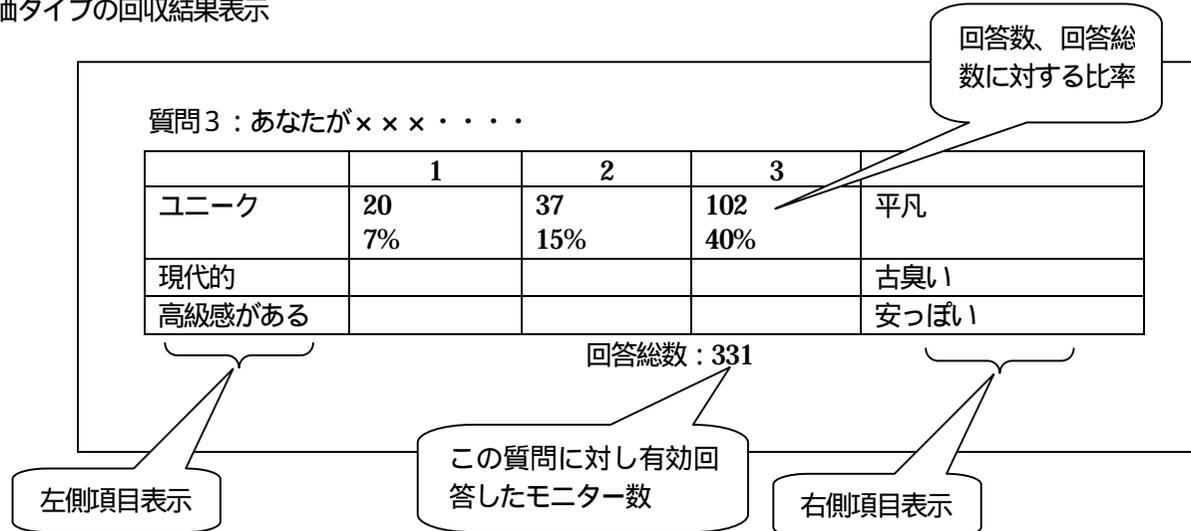
(j) マトリクスタイプの回収結果表示



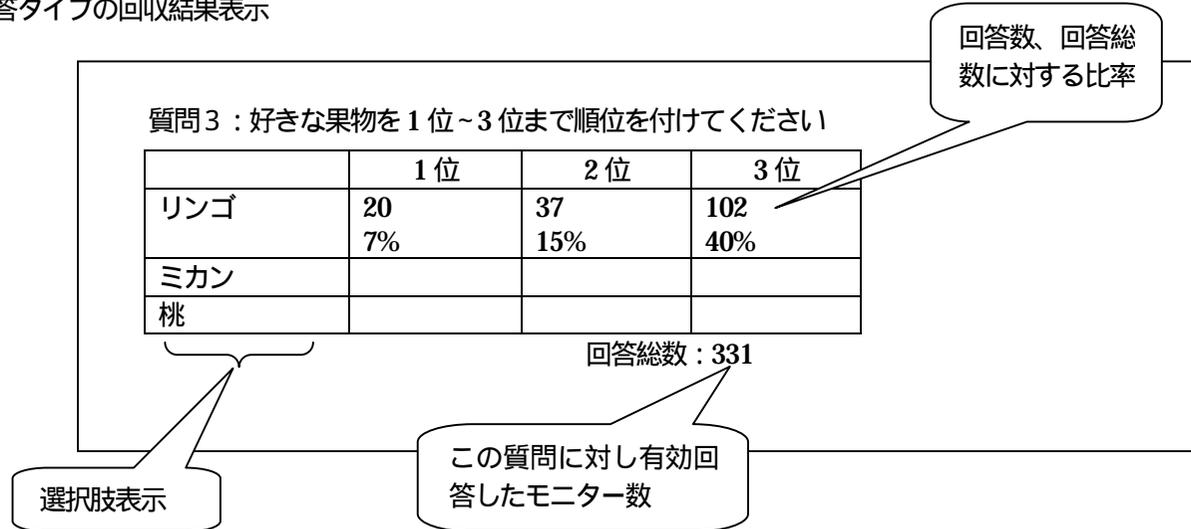
(k) オープンアンサータイプの回収結果表示

「オープンアンサータイプの質問の回収状況表示はありません」を表示。

(l) 左右対象評価タイプの回収結果表示



(m) 順位付け回答タイプの回収結果表示



- (n) 順位付け回答タイプの回収結果表示  
「順位付け回答タイプの質問の回収状況表示はありません」を表示。
- (4) DB との関連
  - (a) アンケート名  
PROJECT\_MASTER.PM\_NAME を表示する。
  - (b) 実査開始日  
mail\_table から、該当プロジェクト ID を持つレコードで最も古い MT\_POST\_DATE を表示。
  - (c) 回収目標サンプル数  
PROJECT\_MASTER.PM\_SAMPLE\_CNT を表示する。
  - (d) 回収日、有効回答数、回収累積  
USER\_LOG の UL\_PNO がこのプロジェクトに一致するレコードを、UL\_ENQUETE\_DATE ごとにグループ化して表示する。  
SQL 例 : SELECT COUNT(\*),UL\_ENQUETE\_DATE FROM USER\_LOG WHERE UL\_PNO=nnnn GROUP BY UL\_ENQUETE\_DATE

## 4.3.5 過去プロジェクト参照

### (1) 機能概要

完了したプロジェクトの各種データを参照するためのメイン画面

### (2) 画面イメージ

#### 過去実施した調査のリファレンス(履歴)一覧

プロジェクト名: ビールCS調査

完了日: 2000/11/26

[見積結果](#)

[質問票プレビュー](#)

[個表データダウンロード](#)

[集計結果一覧](#)

・[2000/11/05 作成分\(1\)](#)

・[2000/11/05 作成分\(2\)](#)

・[2000/11/20 作成分](#)

[レポート一覧](#)

・[2000/11/22 作成分](#)

・[2000/11/23 作成分](#)

・[2000/11/23 作成分](#)

[メインメニューへ](#)

- (3) 画面の機能
  - (a) プロジェクト名の表示  
見積依頼時に指定した調査タイトルを表示する。
  - (b) 完了日の表示  
プロジェクトが完了した日付 (=実査終了日) を表示する。
  - (c) 見積結果の表示  
見積結果 をクリックすると、見積結果参照画面を表示する。
  - (d) 質問票のプレビュー表示  
質問票プレビュー をクリックすると、別ウインドウで質問票プレビュー画面を表示する。
  - (e) 個表データのダウンロード  
個表データダウンロード をクリックすると、集計用CSVファイルをダウンロードできる。実際にはファイルの保存ダイアログが開く。
  - (f) 集計結果一覧  
過去の集計一覧を集計した日付で表示する。同じ日に複数回集計した場合は(1)、(2)を付ける。  
日付をクリックするとその集計結果ファイル (EXCELファイル) をダウンロードできる。実際にはファイルの保存ダイアログが開く。
  - (g) レポート一覧  
過去のレポートを作成した日付で表示する。同じ日に複数回作成した場合は(1)、(2)を付ける。  
日付をクリックするとそのレポートファイル (EXCELファイル) をダウンロードできる。実際にはファイルの保存ダイアログが開く。
  - (h) 「メインメニューへ」ボタン  
「メインメニューへ」ボタンをクリックするとメインメニュー画面を表示する。
- (4) DB との関連  
必要なテーブル設計が未完。検討中。

#### 4.36 質問票プレビュー

- (1) 機能概要  
質問票の内容を基に、アンケートページと同じ画面を表示する。個の画面は別ウインドウに表示し、閉じるときはウインドウのクローズボックスを使う。  
送信ボタン等も表示するが、クリックしても何もしない。
- (2) 画面イメージ  
アンケートページと同じ。

## 4.37 プロジェクト集計メイン

### (1) 機能概要

クイックパッケージが集計詳細設定を選ぶ。

### (2) 画面イメージ

#### プロジェクト集計メイン

---

##### クイックパッケージを使う

CSV データ

GT表

標準クロス表作成

(表側指定) 年齢 年齢×性別

GO

---

##### 集計詳細設定メニュー

.個別クロス(質問間クロス)の設定

特定質問間の加集計

GO

表側(1 設問) × 表頭(1 設問)

例: Q2 × Q10

.基本表側を設定後、集計

GO

集計軸(表側)を複数段階設定し、クロス集計す

る

.集計用に既質問を編集

GO

同一質問内カテゴリーを統合する

メインメニューへ

(3) 画面の機能

(a) クイックパッケージを使う

クイックパッケージとして次の3ファイルを作成できる。

- ・ CSV データ (SPSS がすぐに集計ができるように、データベース内のデータは若干加工されている)
- ・ GT 表 (Excel ファイルとして作成)
- ・ 標準クロス表 (Excel ファイルとして作成)

作成したいものをチェックして「GO」ボタンをクリックすると、作成依頼受付の画面が表示される。集計処理はNTサーバ側で行う。この画面のcgi から NT 側の集計 cgi を呼び出す。

(b) 作成依頼受付の画面

以下の作成依頼を受け付けました

- ・ CSV データ
- ・ GT 表
- ・ 標準クロス表

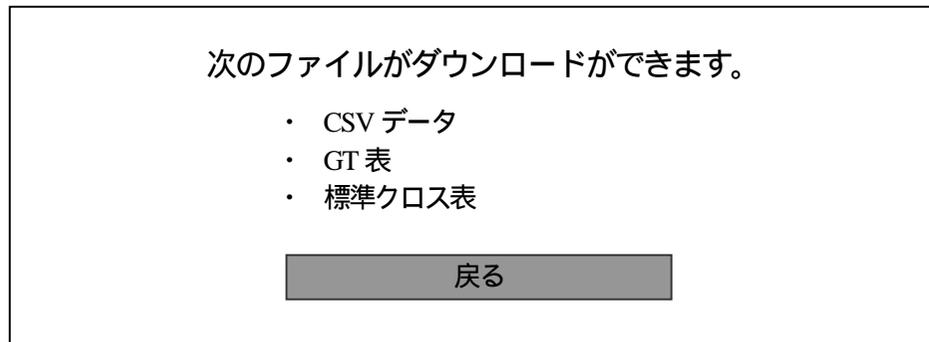
受付確認のメール、及び作成完了のメールを登録されているアドレスに送ります。

戻る

- ・ メールは項目ごとに別々に送る。
- ・ 「戻る」ボタンをクリックすると、元の画面に戻る。JavaScript の history.back() を使う。

```
<INPUT TYPE="button" VALUE="戻る" onClick="history.back();">
```

(c) クイックパッケージダウンロードの画面



- ・ チェックされた項目名を表示して、ダウンロードできることを通知する。
- ・ 「戻る」ボタンをクリックすると、元の画面に戻る。JavaScript の `history.back()` を使う。

(4) DB との接続  
なし。

(5) クイックパッケージにおける表側

“年齢×性別”が選ばれた場合

		全体
<b>全体</b>		2310
	19才以下	450
	20代	750
	30代	750
	40代	250
	50代以上	110
<b>男性 計</b>		1200
	19才以下	200
	20代	400
	30代	300
	40代	200
	50代以上	100
<b>女性 計</b>		1110
	19才以下	250
	20代	350
	30代	450
	40代	50
	50代以上	10

“年齢”が選ばれた場合

		全体
<b>全体</b>		2310
	19才以下	450
	20代	750
	30代	750
	40代	250
	50代以上	110

(6) プロジェクト集計でダウンロードされるファイル内のシートの内容

(6.1) SA の GT 表

- ・有効パーセント、累積パーセントは表示しない
- ・不明があれば表示する
- ・度数->回答数
- ・パーセント->%

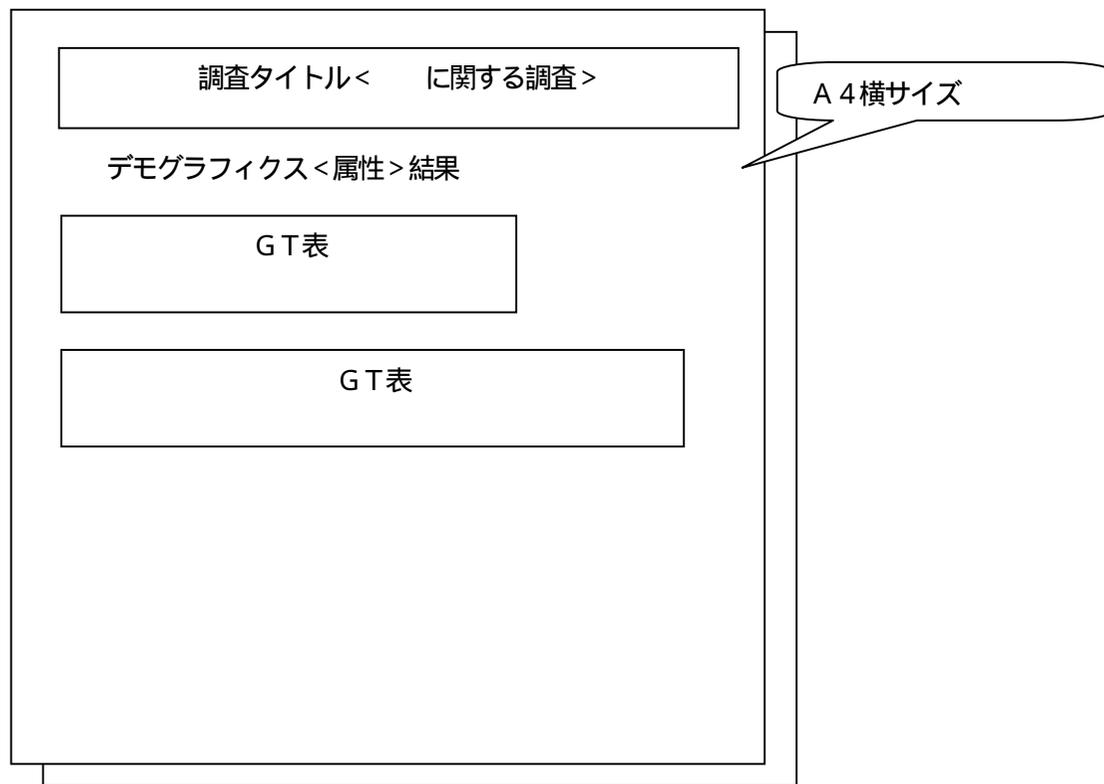
(6.2) MA の GT 表

- ・SA の GT 表に倣う。
- ・度数 = count ->回答数
- ・パーセント = Pict of Cases ->%
- ・累積%が必要

(6.3) GT 表の EXCEL ファイル内のレイアウトについて

- ・年齢区分1 < 10オピッチ>、年齢区分2 < 5オピッチ>、性別、未既婚、  
といった<フェースシート>が Q1,Q2 といったアンケートの最初からよりも前に表示される。これが1シート目。
- ・次に、別シートで Q1,Q2,Q3 の順番で。
- ・GT表は2シートで構成され、<フェースシート> <設問> というシート名のタブが存在する。
- ・ラベルは” Q3 あなたは車をお持ちですか? ” のようにする。
- ・各表の間は3行。

(6.4) GT表のイメージ図



( 6 . 5 ) SA のクロス集計表

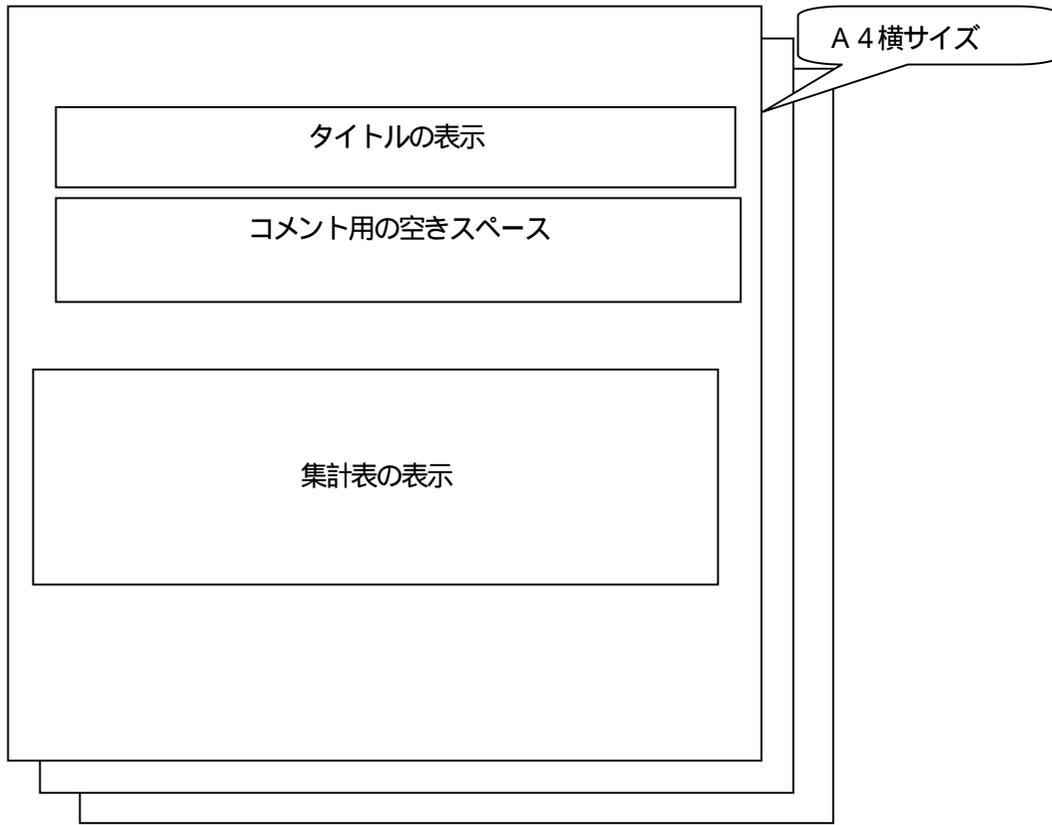
- ・SPSS のレベルではパーセントを出力せず ( 回答数のみ ) EXCEL ファイルを作る段階でパーセントを計算する。
- ・SPSS での表示の順番から < 行 > の入れ替え作業が発生する
- ・男性、女性の行に合計を入れる。
- ・合計は年齢区分の上に持ってくる。
- ・SPSS で、あるいはその後処理で < 合計 > < 全体 > ラベル名置換。
- ・既出力参考を使用したものでは < 母集団 > と表記されていたが < 全体 > と表示する。

( 6 . 6 ) MA のクロス集計表

- ・SPSS のレベルではパーセントを出力せず、EXCEL ファイルを作る段階でパーセントを計算する。
- ・男性、女性の行に合計を入れる。
- ・合計は年齢区分の上に持ってくる。
- ・SPSS で、あるいはその後処理で < 合計 > < 全体 > ラベル名置換。

( 6 . 7 ) 集計画面からきた場合のクロス集計表の EXCEL のレイアウトファイルについて

- ・N 表とパーセント表を入れる。
- ・順番は Q1, Q2, ... の順で、1 シートに 1 表。
- ・ラベルは " Q3 あなたは車をお持ちですか？ " のようにする。
- ・マトリックスは複数の SA として扱う ( マトリックスはその変数単体としてしか扱えない )。



(7) 行列・順位比較用・左右対称評価の扱い

	変数の数
行列 SA	1
行列 LA	列の数と同じ
行列 MA	列の数と同じ
順位比較用	1
左右対称評価	1

- ・行列 SA は列の個数のカテゴリ数を持つ並列 SA が行の数だけ集まったものとして扱う。従って Q2 が行列 SA で 4 行からなると並列 SA が 4 つ集まったものとして扱う。
- ・行列 MA (行列 LA) は列の個数の変数をも持つ並列 MA (並列 LA) が行の数だけ集まったものとして扱う。従って Q3 が行列 MA で 4 行からなると並列 MA が 4 つ集まったものとして扱う。
- ・順位比較用は行列の SA と同じなので、行列の SA として扱う。
- ・左右対称評価は行列の SA と同じなので、行列の SA として扱う。

## 4.3.8 個別クロス（質問間クロス）設定

### (1) 機能概要

質問間のクロスを設定する。

### (2) 画面イメージ

**個別クロス（質問間クロス）の設定**  
質問間クロスを必要とする項目をチェックしてください。  
チェック終了後<設定>をクリックしてください。

表側	Q1	Q2	
Q1 この歯磨きは好きですか			<input checked="" type="checkbox"/>
Q2		<input checked="" type="checkbox"/>	
Q12 主に使っている銘柄を・・・	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	

↑  
質問文を反映する。文字数は、先頭より15文字程度

### (3) 画面の機能

(a) 表側には、並列（SAのみ）左右対称評価、順位比較用を表示する。MAのタイプの質問は表側に表示されない。行列は複数の質問に分解されて表側に現われる。表頭のリストボックスには、並列（SA, MA, LA）左右対称評価、順位比較用を表示する。行列は複数の質問に分解されて表頭に現われる。

(b) 「確認画面へ」ボタン

指定された内容で質問間クロスを設定し、確認画面に行く。

(c) 「全てクリア」ボタン

すべてのチェックボックスをクリアする。

### (4) DB との接続

なし。

## 4.3.9 個別クロス（質問間クロス）確認

### (1) 機能概要

質問間のクロスの設定を確認する。

### (2) 画面イメージ

**個別クロス（質問間クロス）の確認**  
設定をご確認ください。よろしければ<OK>をクリックしてください

表側	Q1	Q2	
Q1 この歯磨きは好きですか			<input type="checkbox"/>
Q2	<input checked="" type="checkbox"/>		
Q12 主に使っている銘柄を・・・		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

質問文を反映する。文字数は、先頭より15文字程度

前の画面での設定が反映される

集計メインメニュー      再設定後確認画面へ      OK

### (3) 画面の機能

(a) 表側には、並列（SAのみ）、左右対称評価、順位比較用を表示する。MAのタイプの質問は表側に表示されない。行列は複数の質問に分解されて表側に現われる。表頭のリストボックスには、並列（SA, MA, LA）、左右対称評価、順位比較用を表示する。行列は複数の質問に分解されて表頭に現われる。

(b) 「集計メインメニュー」ボタン

集計メインメニューに行く。

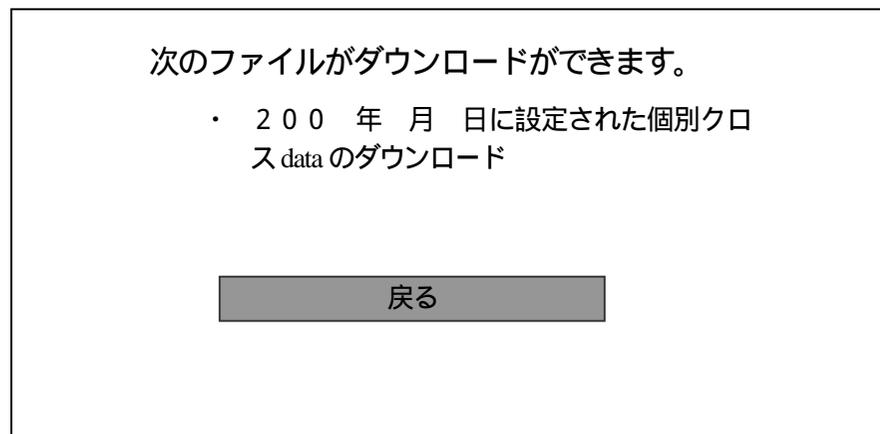
(c) 「再設定後確認画面へ」ボタン

指定された内容で質問間クロスを設定し、確認画面に行く。

(d) 「OK」ボタン

集計をはじめ。

( e ) クイックパッケージダウンロードの画面



( 4 ) DB との接続  
なし。

## 4.40 集計軸設定

### (1) 機能概要

基本表側を設定後する。集計軸は標準クロス(年代別+性別×年代別)

### (2) 画面イメージ

個別設問に使用する質問を設定してください。

Q1 「この歯磨きは好きですか？」  
Q2 「質問文……」  
Q3 「質問文……」

\* 調査の全質問が質問文付で一覧できる画面。

全てクリア 設定

### (3) 画面の機能

(a) 表側には、並列(SAのみ) 左右対称評価、順位比較用 を表示する。MAのタイプの質問は表側に表示されない。行列(SAのみ)は複数の質問に分解されて現われる。

(b) 「全てクリア」ボタン

チェックボックスをクリアする。

(c) 「設定」ボタン

確認画面に進む。

### (4) DB との接続

なし。

#### 4.4.1 集計軸設定確認

(1) 機能概要

基本表側を確認する。

(2) 画面イメージ

設定をご確認ください。 よろしければ<OK>をクリックしてください。

全体	
	19歳以下
	20代
	30代
	40代
	50代以上
男性 計	
	19歳以下
	20代
	30代
	40代
	50代以上
女性 計	
	19歳以下
	20代
	30代
	40代
	50代以上
Q1「この歯磨きは好きですか？」	
	好き
	嫌い
Q3「質問文・・・」	
	食べたい
	食べたくない

設定画面に戻る

OK

(3) 画面の機能

(a) 並列 (SAのみ) 左右対称評価、順位比較用 を表示する。MAのタイプの質問は表側に表示されない。行列 (SAのみ) は複数の質問に分解されて現われる。

(b) 「設定画面に戻る」ボタン

設定画面に戻る。

(c) 「OK」ボタン

次の画面に行く。

(4) DB との接続

なし。

## 4.4.2 表頭設定

### (1) 機能概要

表頭を設定する。

### (2) 画面イメージ

デフォルトは全部

集計結果が知りたい質問 (表頭) を設定してください

全部

Q1 「この歯磨きは好きですか？」

Q2 「質問文・・・」

Q3 「質問文・・・」

全てクリア      設定

### (3) 画面の機能

(a) 並列 (SAのみ) 左右対称評価、順位比較用 を表示する。MAのタイプの質問は表側に表示されない。行列 (SAのみ) は複数の質問に分解されて現われる。

(b) 「全てクリア」ボタン

チェックボックスをクリアする。

(c) 「設定」ボタン

確認画面に行く。

### (4) DB との接続

なし。

#### 4.4.3 表頭設定確認

(1) 機能概要

表頭を確認する。

(2) 画面イメージ

設定をご確認ください。よろしければ<OK>をクリックしてください。

全部

Q1 「この歯磨きは好きですか？」

Q2 「質問文……」

Q3 「質問文……」

(3) 画面の機能

(a) 並列(SAのみ) 左右対称評価、順位比較用を表示する。MAのタイプの質問は表側に表示されない。行列(SAのみ)は複数の質問に分解されて現われる。

(b) 「設定後確認画面へ」ボタン

確認画面に行く。

(c) 「OK」ボタン

確認画面に行く。

(4) DB との接続

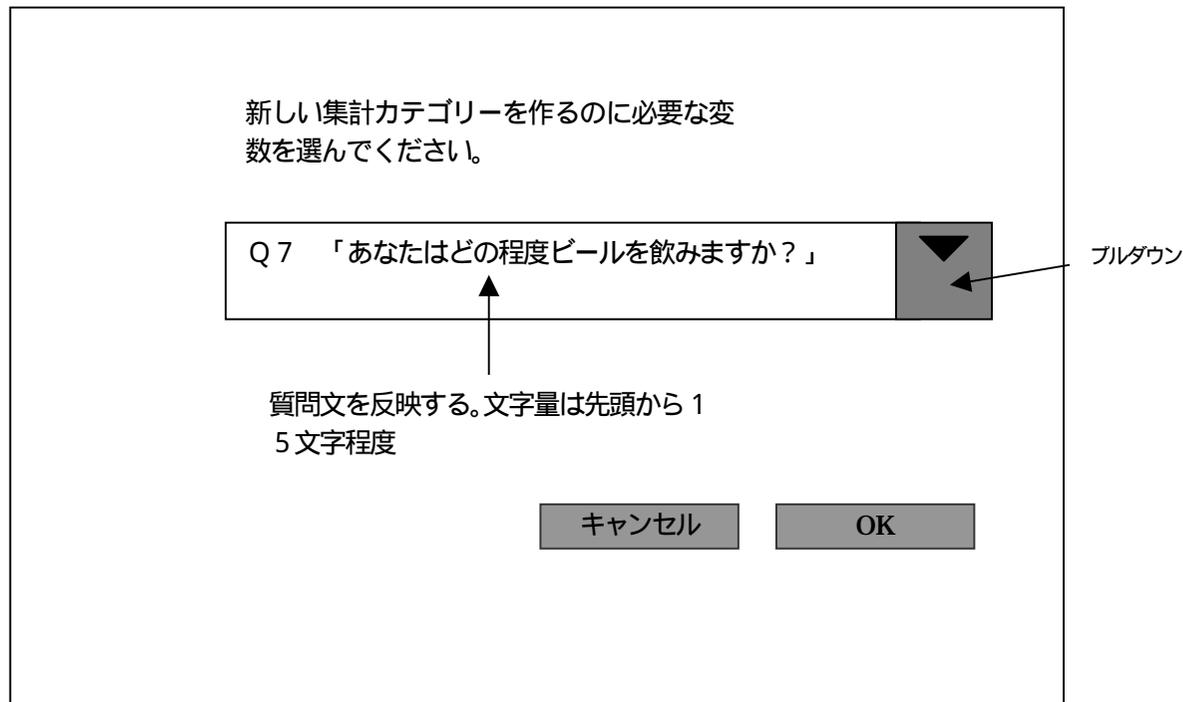
なし。

#### 4.4.4 統合する設問指定

(1) 機能概要

同一質問内カテゴリーを統合する。

(2) 画面イメージ



(3) 画面の機能

(a) 並列 (SAのみ) 左右対称評価、順位比較用を表示する。MAのタイプの質問は表示されない。行列 (SAのみ) は複数の質問に分解されて現われる。

(b) 「キャンセル」ボタン

前の画面に戻る。

(c) 「OK」ボタン

確認ボタンへいく。

(4) DB との接続

なし。

## 4.45 設問統合編集

### (1) 機能概要

元の質問を表示し、カテゴリを統合する編集をする。

### (2) 画面イメージ

Q7 「あなたはどの程度ビールを飲みますか？」

1. ほぼ毎日
2. 週に4 - 5回
3. 週に2 - 3回
4. 週に1回
5. 月に1回

カテゴリ名を記入してください。

まじで好き	✓ 1	✓ 2	3	4	5
まあまあ好き	1	2	✓ 3	4	5
本当は嫌い	1	2	3	✓ 4	5 ✓
	1	2	3	4	5
	1	2	3	4	5

テキスト  
フィールド

確認画面へ |

(3) 画面の機能

(a) 並列 (SAのみ) 左右対称評価、順位比較用を表示する。MAのタイプの質問は表示されない。行列 (SAのみ) は複数の質問に分解されて現われる。

(b) 「確認画面へ」ボタン  
確認画面に行く。

(4) DB との接続

なし。

#### 4.4.6 設問統合 編集 確認

(1) 機能概要

統合されたカテゴリを表示する。表側のタイトルを入力する。

(2) 画面イメージ

表側のタイトルを記入してください。

V1

まじで好き

まあまあ好き

本当はきれい

テキストフィールド

編集ページに戻る

OK

(3) 画面の機能

(a) 編集されたカテゴリを表示する。

(b) 「編集ページに戻る」ボタン

編集ページに行く。

(c) 「OK」ボタン

次の画面に行く。

(4) DB との接続

なし。

#### 4.4.7 編集された設問での個別クロス設定

(1) 機能概要

表頭を設定する。

(2) 画面イメージ

集計結果が知りたい質問(表頭)を設定してください

全部 ← デフォルトは全部

Q1 「この歯磨きは好きですか？」

Q2 「質問文……」

Q3 「質問文……」

全てクリア      設定

(3) 画面の機能

(a) 行列は複数の質問に分解されて現われる。

(b) 「全てクリア」ボタン

チェックボックスをクリアする。

(c) 「設定」ボタン

確認画面に行く。

(4) DB との接続

なし。

#### 4.4.8 編集された設問での個別クロス設定確認

(1) 機能概要

表頭を確認する。

(2) 画面イメージ

設定をご確認ください。よろしければ<OK>をクリックしてください。

全部

Q1 「この歯磨きは好きですか？」

Q2 「質問文……」

Q3 「質問文……」

(3) 画面の機能

(a) 行列は複数の質問に分解されて現われる。

(b) 「設定後確認画面へ」ボタン  
確認画面に行く。

(c) 「OK」ボタン  
集計を始める。

(4) DB との接続

なし。

#### 4.4.9 プロジェクトレポート作成メイン

(1) 機能概要

レポートを行う項目の選択を行う。

(2) 画面イメージ



(3) 画面の機能

集計軸の選択をし、レポートの作成を開始する。

(4) DB との関連

なし。

(5) 集計軸の種類

“年齢×性別” が選ばれた場合

		全体
<b>全体</b>		2310
	19才以下	450
	20代	750
	30代	750
	40代	250
	50代以上	110
<b>男性 計</b>		1200
	19才以下	200
	20代	400
	30代	300
	40代	200
	50代以上	100
<b>女性 計</b>		1110
	19才以下	250
	20代	350
	30代	450
	40代	50
	50代以上	10

“年齢”が選ばれた場合

		全体
<b>全体</b>		2310
	19才以下	450
	20代	750
	30代	750
	40代	250
	50代以上	110

(6) 作成依頼受付の画面

## レポートの作成依頼を受け付けました

受付確認のメール、及び作成完了のメールを登録されているアドレスに送ります。

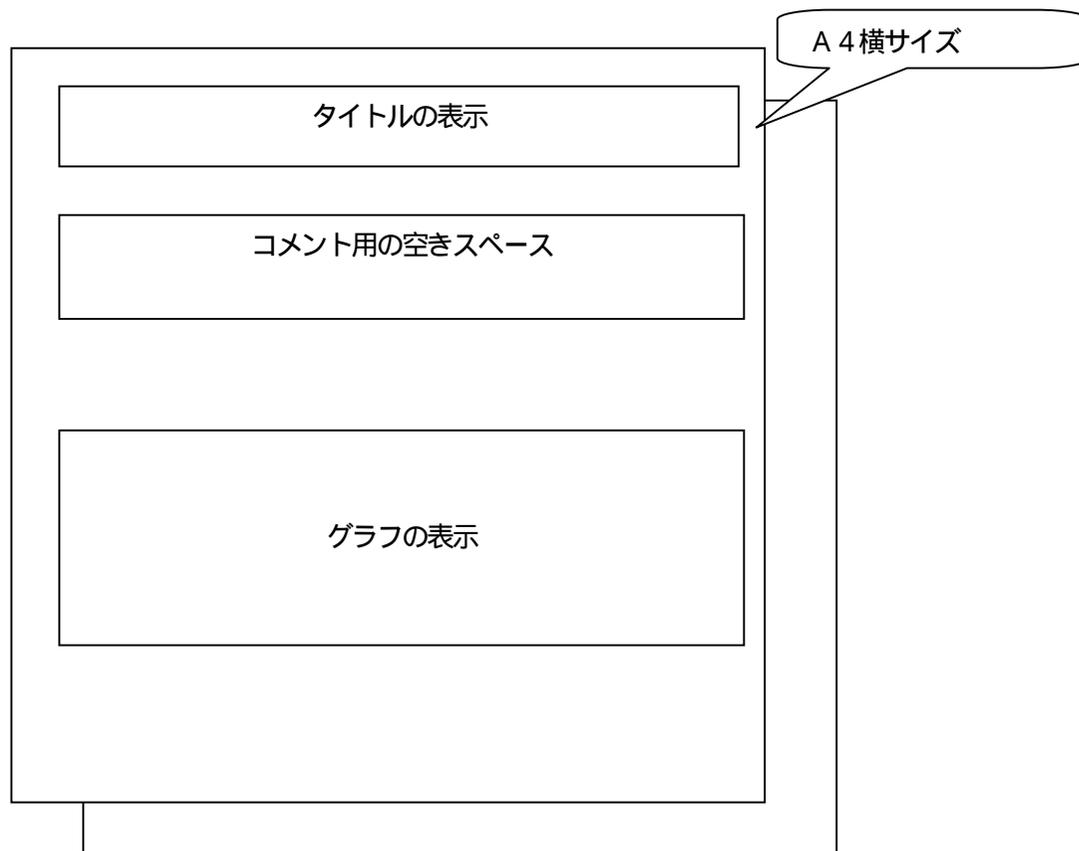
戻る

- ・受け付けたことを通知する。
- ・「戻る」ボタンをクリックすると、元の画面に戻る。JavaScript の `history.back()` を使う。

```
<INPUT TYPE="button" VALUE="戻る" onClick="history.back();">
```

(7) レポート作成でダウンロードされるファイル内のシートの内容

グラフが1シート目、クロス集計表が2シート目にくる。以下一質問につき、2シート組で生成される。ただし行列 SA, 行列 LA, 行列 MA についてはグラフはなし。



1シート目のタブにはQ1 グラフ、2シート目のタブにはQ1 集計表と表示される。以下Q2 グラフ、Q2 集計表...と続く。

#### ( 8 ) グラフについて

- ・SA に関しては円グラフ、MA に関してはヨコ棒グラフを描く ( 2 0 0 1 年 3 月 3 0 日河野氏との打ち合わせにて決定 )
- ・左右対象評価、順位は行列 SA と同じ扱いなので、ヨコ棒グラフを描く。

・表側は、  
クイックパッケージ仕様

- ・全体
- ・年代
- ・性別×年代

が適用される。

#### ( 9 ) レポート作成画面からきた場合のクロス集計表の EXCEL のレイアウトファイルについて

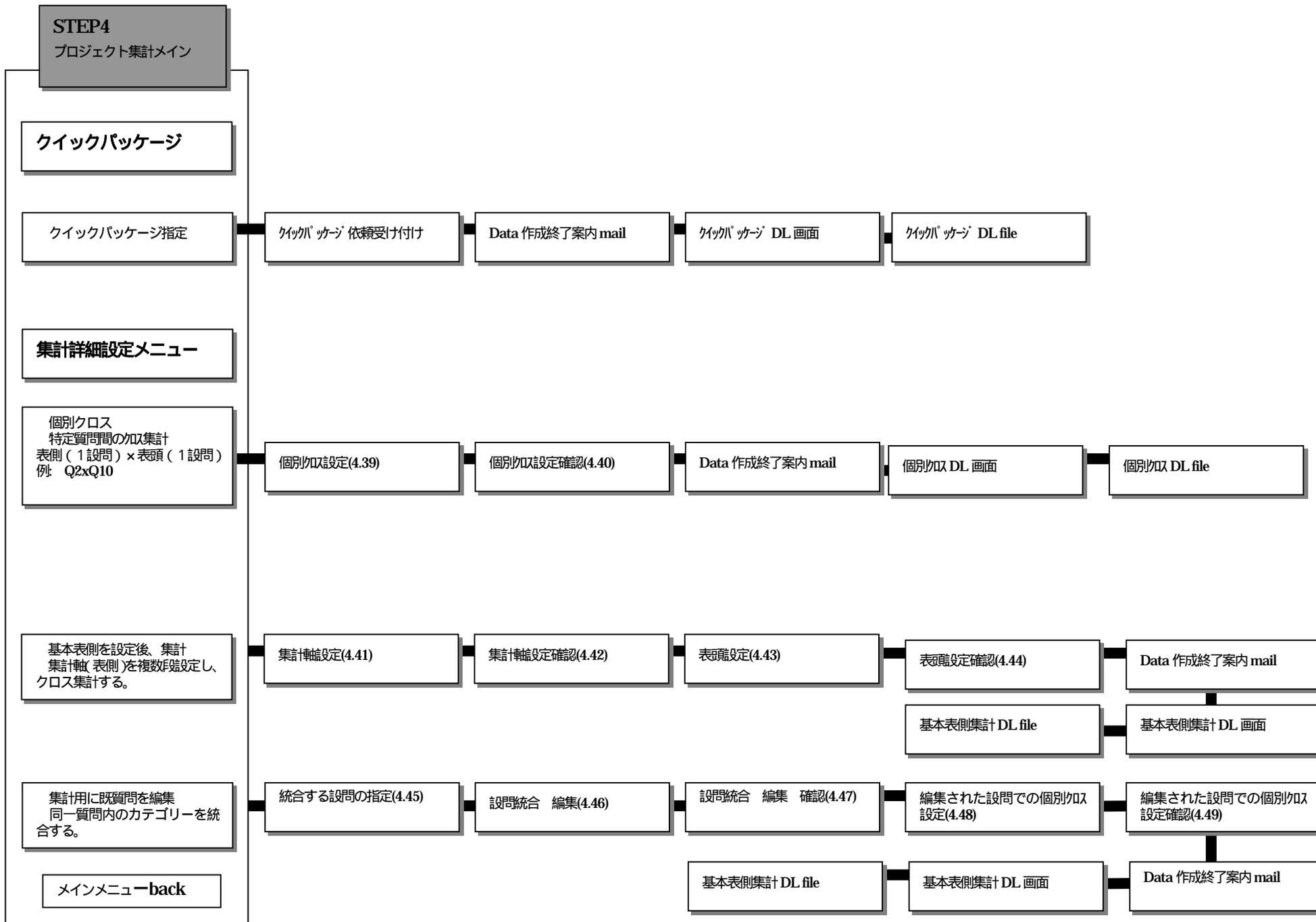
- ・N 表とパーセント表はなし。
- ・グラフ指定がない場合は集計結果も出力しない。
- ・ラベルは ” Q3 あなたは車をお持ちですか？ ” のようにする。
- ・ひとつの質問に対し、ラベル、メモスペース ( テキストボックス )、グラフで 1 シート参照する集計結果表、1 シートとして出力する
- ・マトリックスは出力しない。

#### ( 1 0 ) その他一般

- ・集計およびレポートファイルの数値は小数点は一桁まで。
- ・カテゴリー数の最大は 1 0 0 ( 列 ) とする。

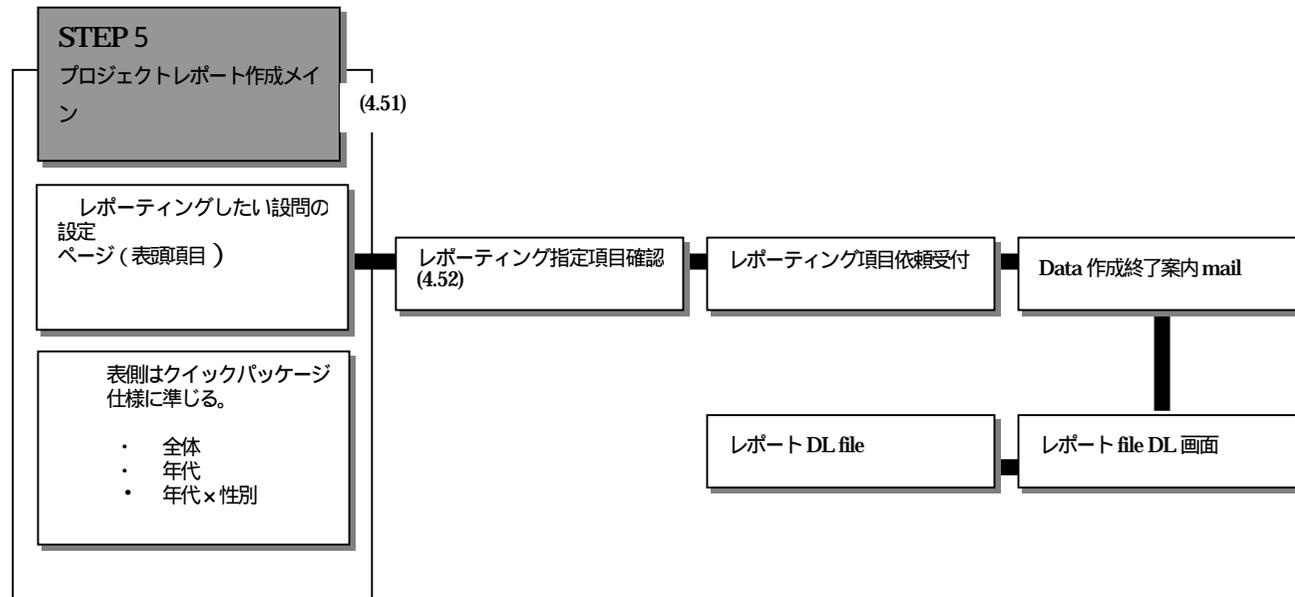
### 4 . 5 1 プロジェクト集計における機能遷移図

プロジェクト集計における機能がどのように関連し、推移するかは次の図のようになっている。



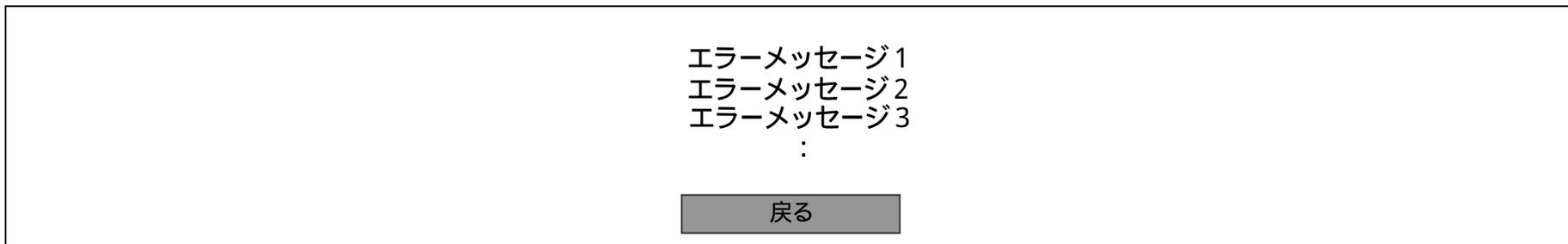
## 4.5.2 プロジェクトレポートにおける機能遷移図

プロジェクトレポートにおける機能がどのように関連し、推移するかは次の図のようにになっている。



## 5 . エラー画面

エラー発生時は、次のような画面を表示する。



「戻る」ボタンをクリックすると、元の画面に戻る。JavaScript の `history.back()` を使う。

```
<INPUT TYPE="button" VALUE="戻る" onClick="history.back();">
```

その画面で検出したエラーについては、すべてエラーメッセージを表示する。例えば、質問文とカテゴリ名の指定が両方間違っていた場合は、エラーメッセージを二つ出す。実際のエラーメッセージの文言は、UI デザインを勘案して決める。

エラーの分類は以下の通り

分類	内容
フォームパラメータ指定エラー	<ul style="list-style-type: none"><li>・必須パラメータが指定されていない</li><li>・パラメータの文字数が制限を越えている</li><li>・文字種別が違う（半角英数で指定しなければならないところを、それ以外で指定した等）</li><li>・パラメータの組み合わせ違反（パラメータ A を指定したら、パラメータ B も指定しなければならない等）</li></ul>
セッションエラー	<ul style="list-style-type: none"><li>・ログイン済みでなければならない画面において cookie がクライアントから送信されていない→ログインを促すメッセージ</li><li>・cookie の有効期限切れ→再ログインを促すメッセージ</li><li>・cookie のフォーマットエラー（通常はおこらないはず）→ログインを促すメッセージ</li></ul>
権限エラー	<ul style="list-style-type: none"><li>・正会員向けの画面をトライアル会員がアクセスした</li><li>・集計、またはレポート作成のステップがないプロジェクトに対して集計、またはレポート作成を行おうとした</li></ul>

各画面固有のエラー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トップ画面 ログイン ID、パスワードが不正 退会済みのログイン ID を使用した</li> <li>・正会員登録画面、トライアル会員登録画面 既に使用されているログイン ID を指定した</li> </ul>
-----------	---

## 6 . アンケートページ生成機能

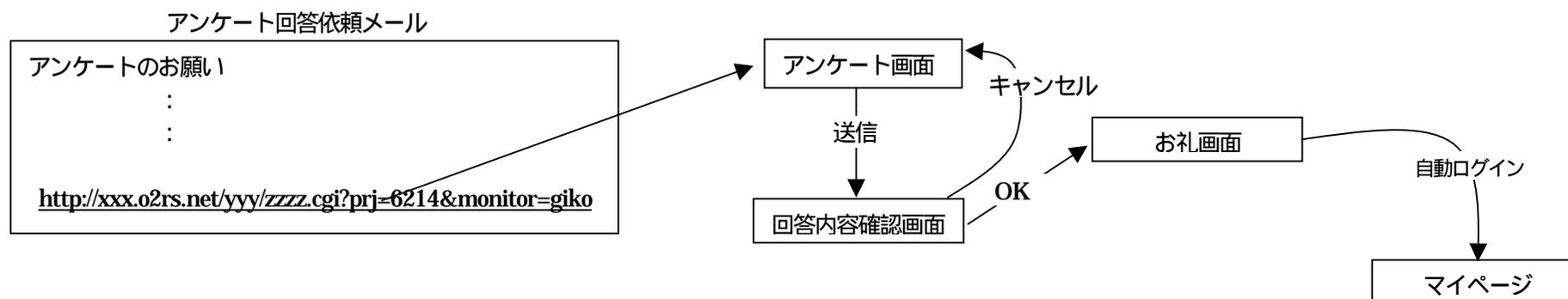
質問票確定画面で「OK」ボタンをクリックすると、DB 内の質問票情報から静的なアンケートページ HTML ファイルを作成する。  
事務局はこのファイルを編集し(gif の追加等)、実際にモニターに見せるための HTML ファイルを作成する。

## 7 . アンケートページ

事務局が最終的に作成したアンケートページ HTML ファイルを読み込んで、アンケート画面を表示する。  
3画面ある。

- ・アンケート画面：モニターがアンケートに回答するための画面
- ・回答内容確認画面：回答内容をチェックして、回答結果を表示し、モニターの確認を求める。
- ・お礼画面：回答終了後、お礼を表示する画面

下図のような画面遷移になる。



### ( 1 ) アンケート画面

この cgi へのリンクが、モニターに配信するアンケート依頼メールに埋め込まれる。プロジェクト ID とモニターのユーザ ID がパラメータとして埋め込まれる。

以下のような処理を行う。

- ・ モニターのユーザID がDB に登録されているかチェック。登録されていなかったらエラー
- ・ プロジェクトID がDB に登録されているかチェック。登録されていなかったらエラー
- ・ そのプロジェクトのステータスが「アンケート開始(32)」でなければエラー
- ・ そのモニターが、そのプロジェクトのアンケートに回答済みならエラー
- ・ プロジェクトID に対応したアンケートページのHTML ファイルを読み込み、クライアントに送り返す。HTML ファイルが見つからなかったらエラー。

#### (2) 回答内容確認画面

以下に違反していたらエラーとする。

- ・ 必須のアンケートに答えていない。
- ・ SA、LA に違反している。
- ・ 回答者の指定に違反している。

以下に違反していたら、DB に無効回答として格納する(user\_log.UL\_INVALID=1)。画面上にはエラー表示しない。

- ・ フェースシートの性別と、project\_join に登録されている性別が異なる。
- ・ フェースシートの年齢と、project\_join に登録されている年代が異なる。

アンケートの回答内容を表示してモニターに確認を求める。

「OK」ならお礼画面を表示する。

「キャンセル」ならアンケート画面に戻る。

#### (3) お礼画面

- ・ アンケート結果をDB に格納し、お礼画面を表示する。
- ・ project\_master.PM\_STATUS に32「アンケート開始(32)」をセット。
- ・ マイページへのリンクが埋め込まれている。それをクリックすると自動的にログインして、マイページが表示される。
- ・ 次の条件を満たす場合、project\_master.PM\_STATUS に33をセットし、アンケート終了とする。
  - ・ 有効回答だった
  - ・ 実査終了条件が「サンプル数に達し次第終了」(project\_master.PM\_QUE\_ECOND=0)
  - ・ 有効回答数がサンプル数(project\_master.PM\_SAMPLE\_CNT)以上

#### (4) モニターの回答チェック

- ・ 回答者の指定がない場合  
全ての質問に答えなくてはならない。省略された回答がある場合エラーとし、アンケート画面を再表示する。
- ・ 回答者の指定「質問nは、質問mでpと答えた方のみお答えください」がある場合  
質問mでpと答えていたら、質問nは省略不可。省略された場合エラーとし、アンケート画面を再表示する。  
質問mでp以外の回答をした場合、質問nの回答は無視する。
- ・ LAの並列選択タイプの質問  
選択可能数を超える選択肢を選択した場合、エラーとし、アンケート画面を再表示する。
- ・ 順位指定タイプの質問  
同じ選択肢を、重複して選択した場合、エラーとし、アンケート画面を再表示する。



## 8. トライアル会員の場合

トライアル会員の場合は、次の画面が正会員と異なる。他の画面は正会員と同じ。

### (1) メインメニュー

「見積状況表示」の部分はない。

### (2) 見積依頼

見積依頼ではなく、「調査条件指定」の位置付け。

サンプル数は100サンプル、設問数は1~20問で固定。

質問表作成方法は「O2RS上で作成」で固定。

オプション条件の指定はできない。

### (3) 見積依頼確認

見積依頼確認ではなく、「調査条件確認」の位置付け。

オプション指定に関する表示はない。

この画面で「OK」ボタンをクリックすると、project\_master.PM\_STATUS=21（発注）として登録し、管理者にメールを送る。

メールの内容は以下の通り

トライアル会員 (ID : xxxxxx 名称 : nnnnnnn) がプロジェクトを開始しました。  
プロジェクト名 : pppppppppppp

xxxxx : client\_master.CM\_CNO を表示

nnnnnnn : client\_master.CM\_NAME を表示

ppppppppppp : project\_master.PM\_NAME を表示

### (4) 見積依頼受付

見積依頼確認ではなく、「調査開始通知」の位置付け。

### (5) 見積結果参照

オプション指定に関する表示はない。

見積金額に関する表示はない。

以上